平成２９年度完了

津市産業・スポーツセンター建築工事

内、メッセウイング・みえ該当箇所図面

780×520

内装仕上表(既設)

位置	室名	床	基準階からの床のレベル mm	幅木	(Hmm)	壁	見切縁	天井	天井高(mm)	備考
1F	風除室(2)	●200角磁器タイル	−50	ステンレス鏡面	100	■コンクリート化粧打放し下地		●ケイ酸カルシウム板 t=8 目透し張り	2,500	
						複層仕上塗材,エポキシ樹脂系		●ウレタン塗装 R4−379		
						(外壁と同じ)				
	風除室(3)前 ポーチ	●200角磁器タイル	−50	−	−	■コンクリート化粧打放し下地		●ケイ酸カルシウム板 t=8 目透し張り	4,125	
						▲複層仕上塗材,エポキシ樹脂系(外壁と同じ)		●ウレタン塗装		
	風除室(3)	●200角磁器タイル	−50	ステンレス鏡面	100	■コンクリート化粧打放し下地		●ケイ酸カルシウム板 t=8 目透し張り	2,500	
						複層仕上塗材,エポキシ樹脂系(外壁と同じ)		●ウレタン塗装 R4−379		
	倉庫(2)	●モルタル金?仕上 目地切@1000	−30	モルタル金?	100	●モルタル金?		●ケイ酸カルシウム板	3,000	
	食品庫							t=8 目透し張り (ステンレスビス)		
	厨房	●現打コンクリートt=200下地	−200	陶器質タイル貼		●陶器質タイル100角		●ケイ酸カルシウム板t=6 目透し張りVP	3,000	側溝:SUSグレーチングW=300×10m 撤去
		●エポキシ系塗床(ノンスリップ工法)				●INAXリーリック100−L305		岩綿吸音板と同色 R4−379		カウンター:ポストフォーム 撤去
		ABC商会 ケミクリートE 1205				●配膳室 EP塗り				
	更衣室	●長尺塩ビシート張り	±0	ソフト巾木	60	●モルタル金?仕上 EP塗		●ケイ酸カルシウム板t=6 目透し張りVP	2,500	床下点検口600角(化粧蓋) 1箇所
		タジマACフロアーグラーノ305−104		HB−9		R3−386		R4−379		
	厨房便所	●無?磁器モザイクタイル貼り 45角	−30	陶器質タイル貼		●陶器質タイル100角		●ケイ酸カルシウム板t=6 目透し張りVP	2,500	
		INAXアコルディー M−253				INAXリーリック100−L305		R4−379		
	レストラン	●ホモジニアス床タイル 194−311	−200	大理石本磨仕上	1000	●モルタル金?仕上		●岩綿吸音板キュープ張り EP吹付	3,500	ブラインドボックス、ブラインド (SD−4の範囲)撤去
		●ボーダー 194−312		(撤去)		●ビニールクロス張り		一部アルミルーバー天井		
						サンゲツA4 4926		60×60×60根付塗装品		
	展示ホール(C)	■コンクリート金?押え 表面硬化		複層仕上塗材	100	■上部コンクリート化粧打放し粗成形板張		■トラス:鉄面SOP塗り	直天井	配線、配管用トレンチ、キャットウォーク
		▲塗装仕上材				下部コンクリート化粧打放し複層仕上材塗装		エキスパンドメタル天井(グラスウール充填)		クラブ、可動間仕切、吊バトン、床下点検口900角
										600角、電動ブラインド
	ピロティー	■床用磁器タイル貼り200角		−	−	■コンクリート化粧打放し下地		●ケイ酸カルシウム板t=8 目透し張り	3,500	
						複層仕上塗材、エポキシ樹脂系		ウレタン塗装		

内装仕上表(改修)

位置	室名	床	基準階上からの床のレベル mm	幅木	(Hmm)	壁	見切縁	天井	天井高(mm)	備考
1F	女子便所	■無?モザイクタイル貼り45角		陶器質タイル貼	60	■陶器質タイル貼100角		●岩綿吸音板張り	2,600	天井点検口(アルミ製450×450、2箇所)撤去
	男子便所	(アスファルト防水押え)コンクリート下地)								
	風除室(2)	○200角磁器タイル				□既設のまま	塩ビ	○ケイ酸カルシウム板 t=8 目透し張り	2,500	
								ウレタン塗装 R4−379		
	厨房	◎				◎	塩ビ	◎		(スケルトン渡し)
	レストラン	◎				◎	塩ビ	◎		(スケルトン渡し)
										一部鉄骨撤去後コンクリート埋戻し
	スロープ	○鋼製床組の上、ビニル床シート				○モルタル金?	塩ビ	○岩綿吸音板張りEP吹付	3,000	
						○複層仕上塗材、エポキシ樹脂系			~3,500	
	常設展示スペース	○床用磁器タイル貼り200角		複層仕上塗材	100	○コンクリート化粧打放し下地	塩ビ	○岩綿吸音板張りEP吹付	3,500	
		蛇?若ジェットバーナー仕上				○複層仕上塗材、エポキシ樹脂系			一部3,000	
	ピロティー	□既設のまま				□既設のまま	塩ビ	○ケイ酸カルシウム板t=8 目透し張り	2,700	
								ウレタン塗装		
	女子便所	□既設のまま				□既設のまま	塩ビ	○岩綿吸音板張り		
	男子便所									

建具表(既設)

符号(材質)	使用場所	形式・機構		内法寸法(WxH)	ガラス	材質程度・仕上げ	支持金物+α	ハンドル類	錠	性能	備考(枠・付属品等)
SD 8	厨房		スチール製両面フラッシュ扉	1,700 x 2,100		SOP	PH	LH−2	PD LCD	気密型	
SD 37	風除室(2). (3)		スチール製両開きかまち扉	3,910 x 2,701 扉: 1,920 x 2,451	T10	F−BE	FH	押棒	FD PD	気密型	蓄突防止マーク
SD 39	レストラン 自動販売機スペース	A−B	スチール製かまち扉	3,910 x 2,701 扉: 1,920 x 2,451	T10 FL8	F−BE	FH	押棒	FD PD−E	気密型	排煙用オペレーター 付属金物一式 蓄突防止マーク 自動扉引分け金物一式

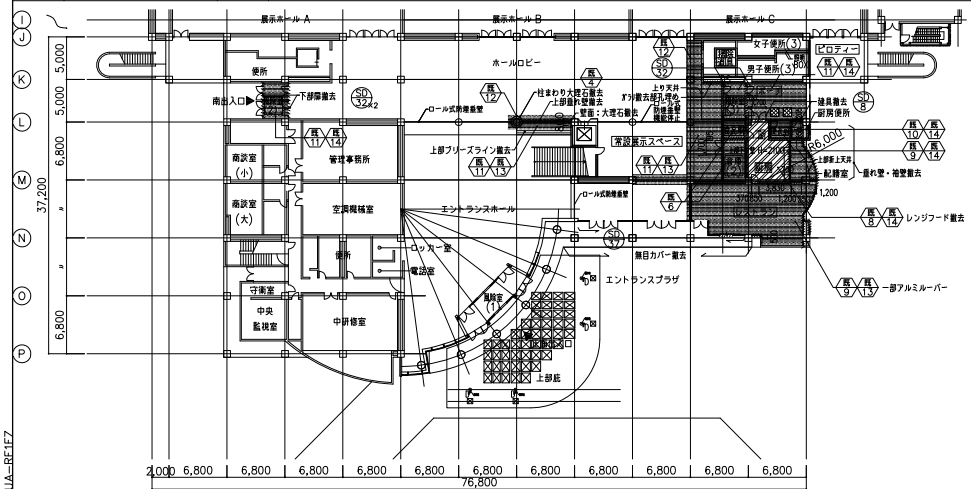
建具表(改修)

符号(材質)	使用場所	形式・機構		内法寸法(WxH)	ガラス	材質程度・仕上げ	支持金物+α	ハンドル類	錠	性能	備考(枠・付属品等)
SD 1	風除室(2)		ステンレス(t1.5)エフレ	両袖FIX窓 +SUS製引分け自動扉	T8	SUS外部 SUS内部					電動開閉装置一式 蓄突防止マーク、飛散防止フィルム 煙感知器連動自動開放
SD 7	厨房			両開きフラッシュ戸		SOP	DC−2 PH	LH−2	PD	特○	
SD 3	厨房			片開きフラッシュ戸		DP−F	DC−1 PH	LH−1	PD		* *
SD 4	自動販売スペース		外側に開く	外倒し窓 (改修部ハッチ) FIX窓	FL8 T10	DP−F (SD4は全面塗装)					排煙用オペレータ装置(手動)一式 付属金物一式 飛散防止フィルム(内法寸法は要調整)(SD4全てに貼ること)
SD 5	アラーム室			片開き片面フラッシュ戸		SOP 扉の上PVC(サイン)	SH		K		FB枠
SD 6	PS点検扉			点検扉(両面)		SOP	SH		K−2		つぶし枠
SD 7	EPS点検扉			片開き両開き 片面フラッシュ戸 (両面)		SOP	SH		K		つぶし枠 枠・方立は後面に隠す
SD 2	常時展示スペース			スチールガラリ(横型)		SOP	付属金物 一式				FB枠:フィンFB−4.5×30@?10 (35%開口) 枠・方立は後面に隠す @1000
SS 1	厨房			手動式重量シャッター		スラットレール:亜鉛めっきのまま まぐさ、座金:A−BE	付属金物 一式				FB枠 後感連動自動閉鎖
										特□	障害物感知装置

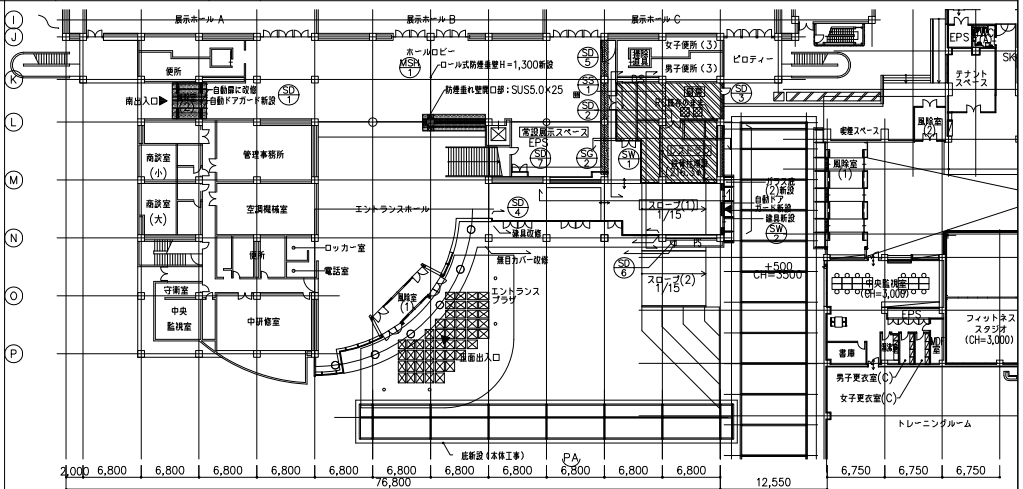
建具表(改修)

符号(材質)	使用場所	形式・機構		内法寸法(WxH)	ガラス	材質程度・仕上げ	支持金物+α	ハンドル類	錠	性能	備考(枠・付属品等)
SW 1	レストラン			両開きかまち戸 FIX窓	T10	SOP	DC−2 PH	DC−2	PD		飛散防止フィルム 蓄突防止マーク
SW 2	エントランスホール			両袖FIX窓 +ステンレス製引分け自動扉	T8	スチール外部:DP−F スチール内部:SOP ステンレス:HL					電動開閉装置一式 蓄突防止マーク、飛散防止フィルム
MSh 1	ホールロビー			可動式防煙スクリーン		スラットレール:アルミ1.5 スラット:ガラスクロススクリーン	付属金物 一式	−	−	−	煙感連動式 防災認定品 ガイドレール(可動式)

既設平面図(撤去) 1/300



改修平面図 1/300



着工			既設仕上表凡例	改修仕上表凡例	既設平面図凡例	改修平面図凡例
竣工			● 下地・仕上撤去	○ 下地・仕上改修	壁(建具)撤去	間仕切り壁新設 (LGS+GB−R12.5+12.5)
監理			▲ 仕上撤去	△ 仕上改修	建具撤去	床仕上・下地新設
施工			■ 既設のまま	□ 既設のまま	床仕上・下地撤去	床仕上・下地撤去のまま
				◎ 撤去のまま	統仕上・下地撤去0.1, 200角レボコン撤去	
					床仕上・下地撤去・スラブ穴あけ	

日建設計

津市産業。スポーツセンター建築工事

メッセウィング改修平面図

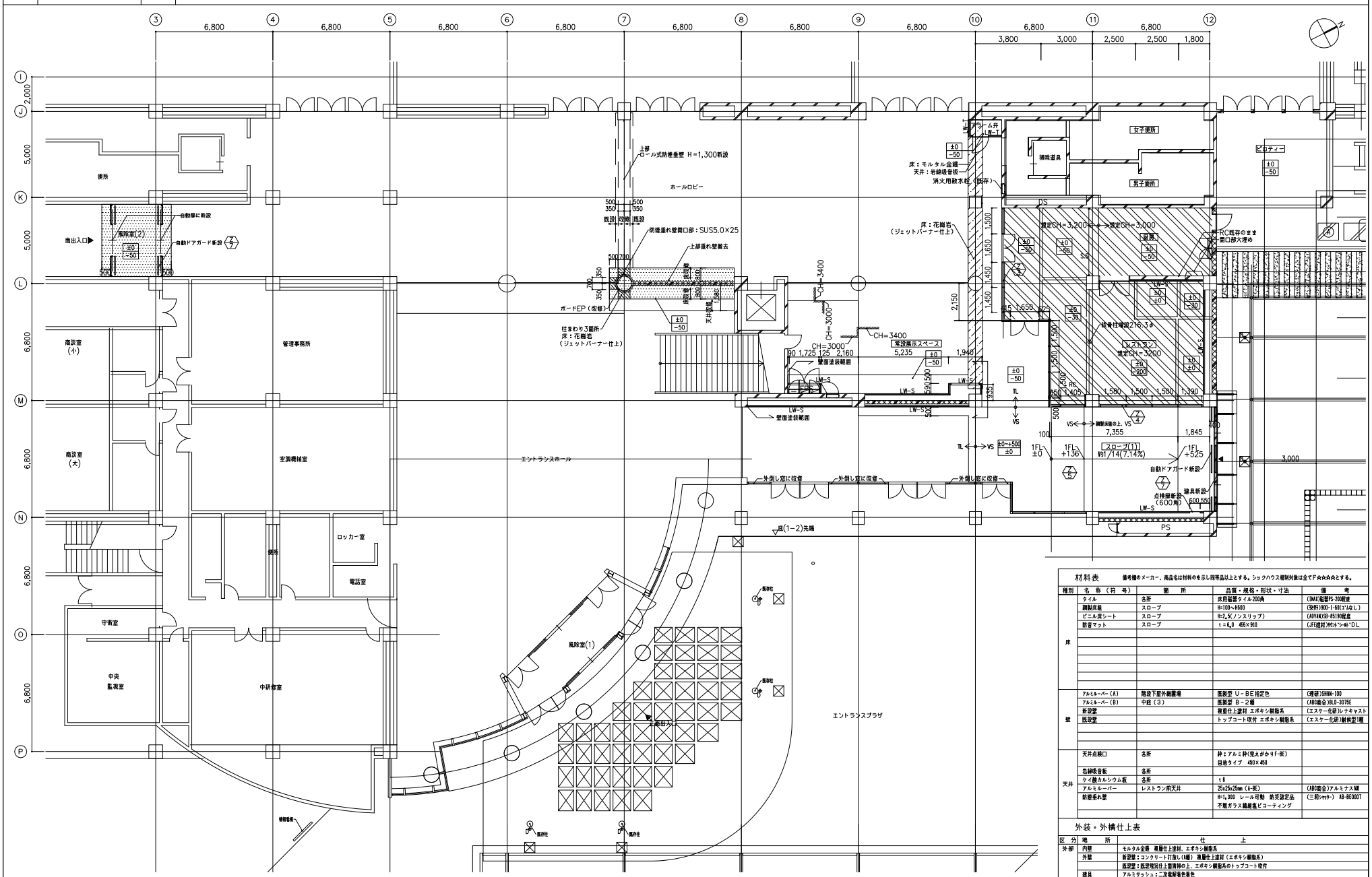
(通し番号 − 150)

NO. N − 110097 −

X110027912100TSUA−RF1F7

780×520

改修1階平面図 1/100



材料表

備考欄のメーカー、商品名は材料の例示し同等品以上とする。シックハウス規制対象は全てF☆☆☆☆とする。

種別	名称（符号）	箇所	品質・規格・形状・寸法	備考
床	タイル	各所	床用磁器タイル200角	(INAX)磁器F5-200相当
	調湿床組	スロープ	H=100×1800	(敬野)900-1-SB(ｽﾃｯｸなし)
	ビニル床シート	スロープ	H=2.5(ノンスリップ)	(ARMM)SB-8519相当
	防音マット	スロープ	t=6.0 455×910	(JFE建材)ﾀﾏｽﾀｰﾝﾎﾞﾄﾞDL
壁	アルミムーバー(A)	階段下屋外機置場	既製型 U-BE指定色	(建研)SHOW-100
	アルミムーバー(B)	中庭(3)	既製型 B-2番	(ABM商会)KLD-3075E
	新設壁		複層仕上塗材 エポキシ樹脂系	(エスケー化研)レナキャスト
	既設壁		トップコート吹付 エポキシ樹脂系	(エスケー化研)耐候型1種
天井	天井点検口	各所	枠：アルミ枠(見えがかりF-BE) 目地タイプ 450×450	
	岩綿吸音板	各所		
	ケイ酸カルシウム板	各所	t8	
	アルミムーバー	レストラン前天井	25x25x25mm (A-BE)	(ABM商会)アルミナスM
	防煙垂れ壁		H=1,300 レール可動 前突設定品 不燃ガラス繊維亀ビコーティング	(三和シャッター) AB-BE0007

外装・外構仕上表

区分	地所	仕上
外部	内壁	モルタル金鏡 複層仕上塗材、エポキシ樹脂系
	外壁	新設壁：コンクリート打放し(A種) 複層仕上塗材(エポキシ樹脂系) 既設壁：既設現況仕上面清掃の上、エポキシ樹脂系のトップコート吹付
	建具	アルミサッシュ：二次電解着色番色 スチールサッシュ：DF-F

着工			
竣工			
監理			
施工			

改修平面図凡例

床仕上・下地撤去の後コンクリート増打ち	±0	基準FLからの床仕上レベル(特記なき限り±0)
床仕上・下地新設	−10	基準FLからの撤去後床レベル(特記なき限り−10)
床改修部分(花?岩)	LW-S	軽量鉄骨下地
床仕上・下地・スラブ新設		間仕切り壁新設(LGS+GB−R12.5+12.5)
撤去・新設範囲		

日建設計
原図：A1

津市産業。
スポーツセンター建築工事

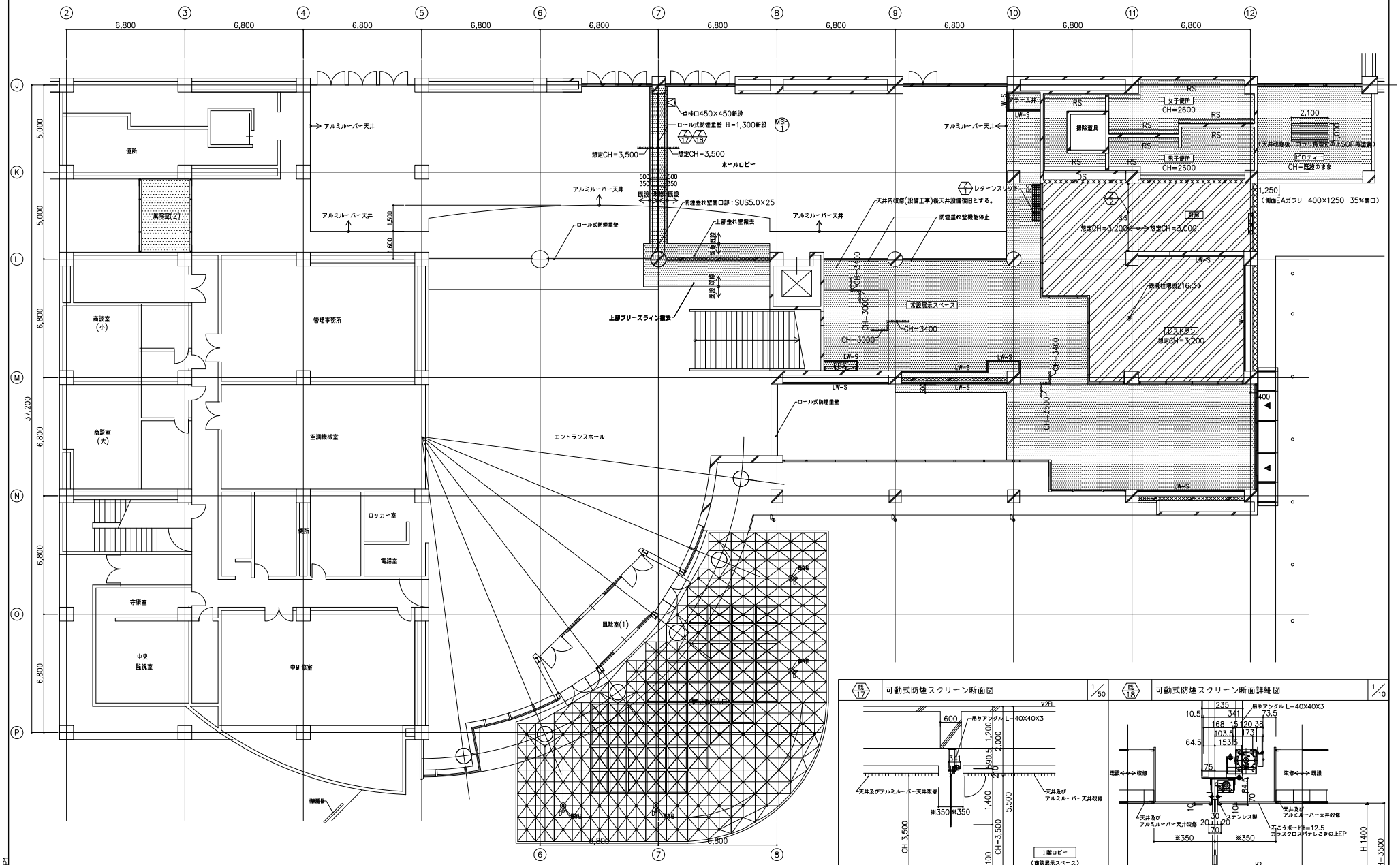
メッセウィング改修平面詳細図

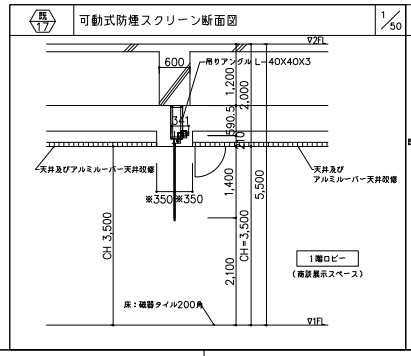
(通し番号)
− 151

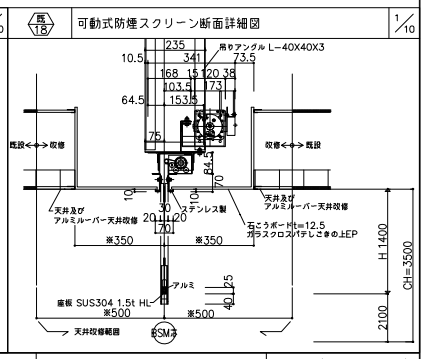
NO. N − 110097 −

780×520

改修天井伏図 1/100 ※ 部分は天井改修範囲を示す







着工				収修天井伏図凡例	天井点検口 450角	CD	可動防煙垂壁	RS	レターンスリット(丸)(亜-113)	※2Fに天井点検口を5箇所見込むこと	設備開口リスト	数量
竣工					天井点検口 600角	BL	ブリーズライン				ブリーズライン(100×5000)	3
監理					照明開口 (1250×100)	吹出口 吸込口	勾配天井				空調機器取付天井開口(1000×1000)	2
施工					天井撤去・新設	・	ダウンライト開口 (100φ)				点検口1F(450×450)	2
					天井撤去のまま	○	感知器開口 (200φ)				点検口2F(450×450)	5
					天井内改修後天井設備復旧	■	吹出口・吸込口 300角					

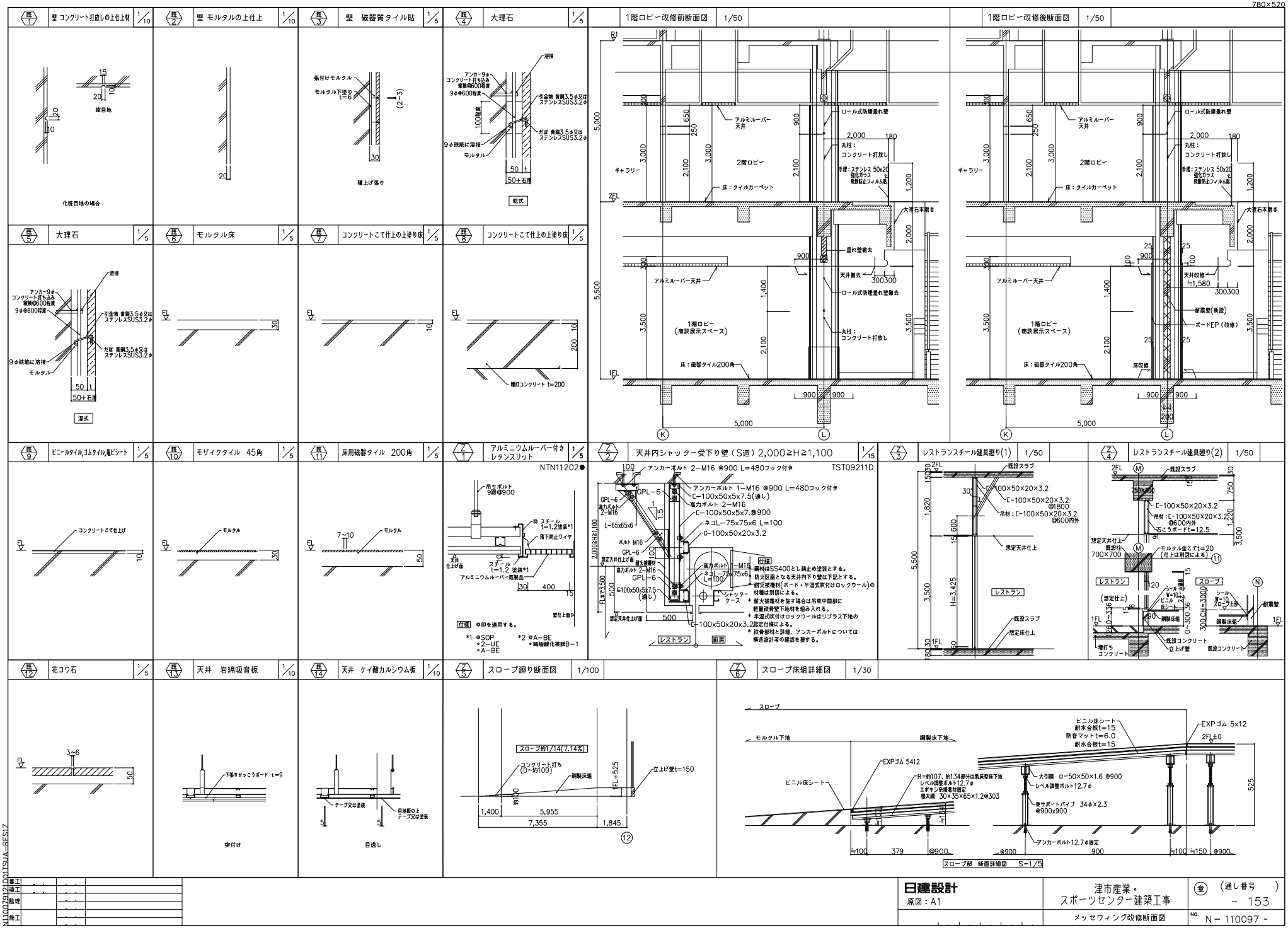
日建設計
原図：A1

津市産業。スポーツセンター建築工事
メッセウィング改修天井伏図

意 (通し番号 - 152)
NO. N－110097－

X110027912001TSUA-REGP1

780×520



着工			
竣工			
監理			
施工			

日建設計
原図：A1

津市産業・スポーツセンター建築工事

メッセウィング改修断面図

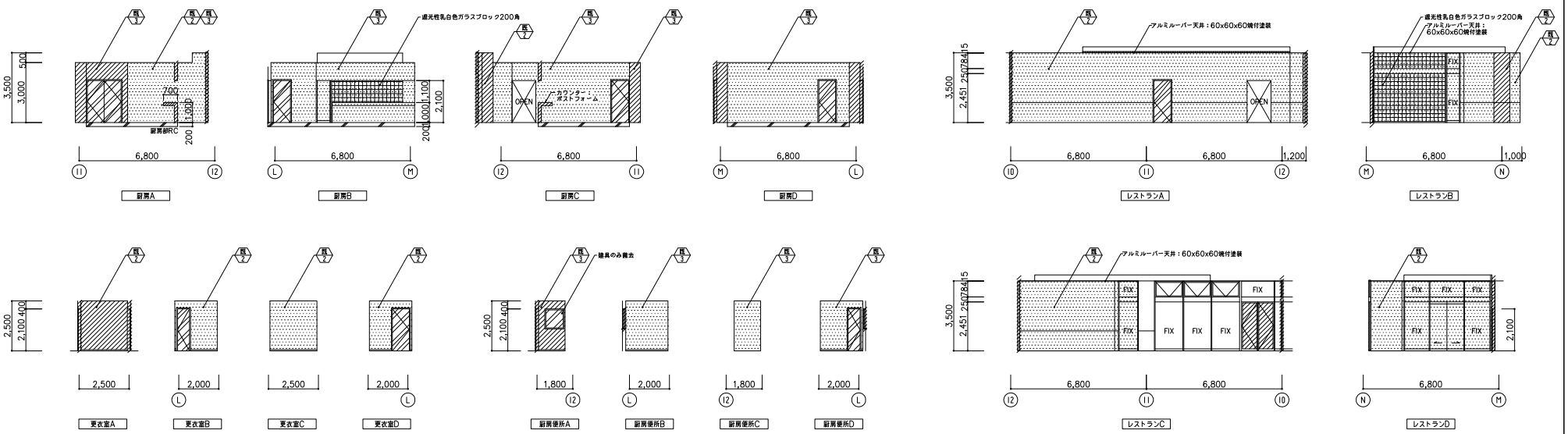
(通し番号 - 153)

NO. N − 110097 -

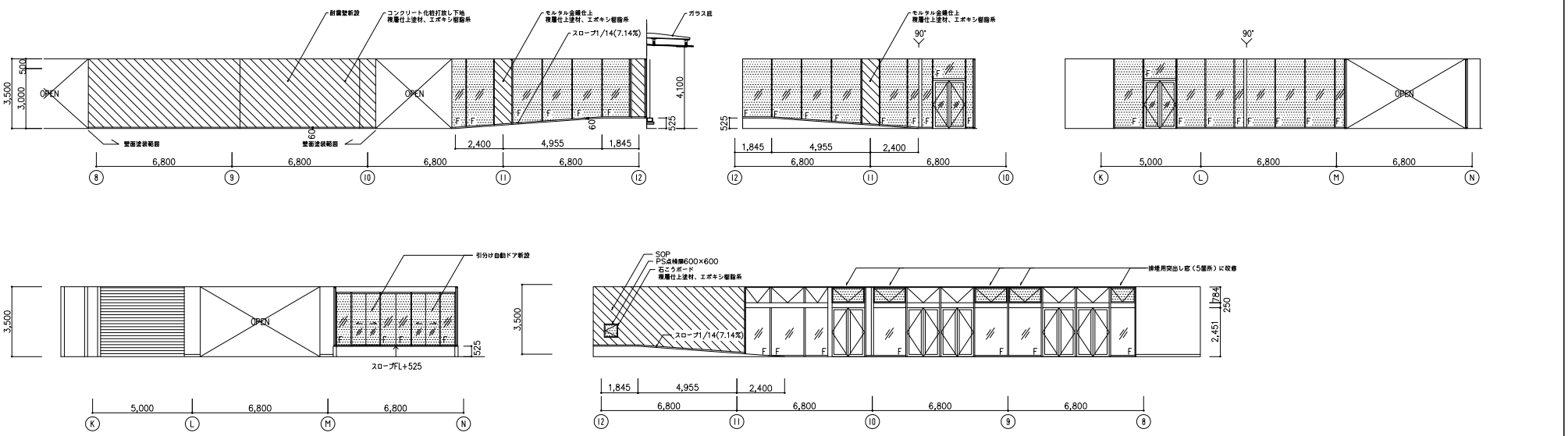
N110027912100TSUA−RES17

780×520

既設展開図　1/100



改修後展開図　1/100



着工			改修後展開図凡例	間仕切壁撤去	改修後展開図凡例	間仕切り壁新設(LGS+GB-R12.5+12.5)
竣工				建具撤去		壁仕上・下地新設/建具新設
監理				壁仕上・下地撤去		壁仕上新設
施工				壁仕上撤去		

A B C D 展開方向

日建設計
原図：A1

津市産業。
スポーツセンター建築工事

メッセウィング改修展開図

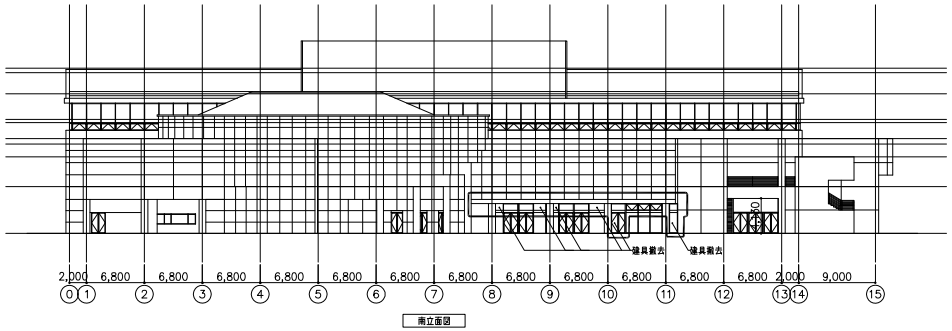
(通し番号　)
－154

NO. N－110097－

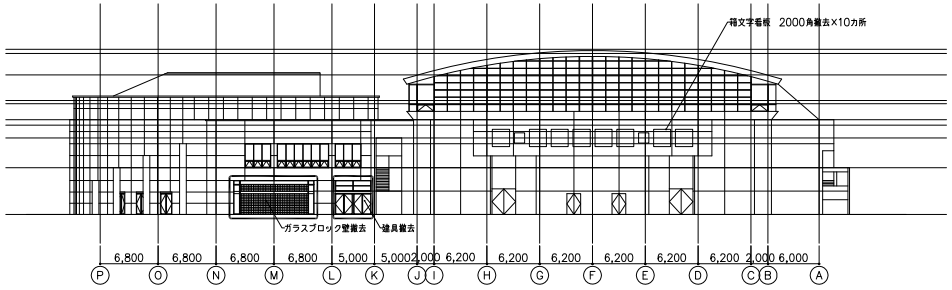
N:\110079\2100\TSUA-RETK7

780×520

既設立面図 1/300

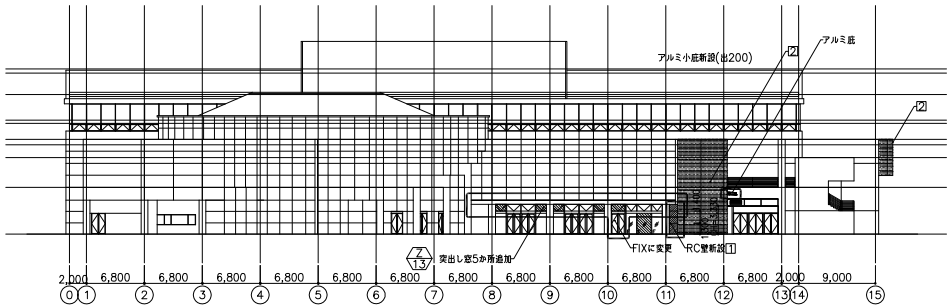


南立面図

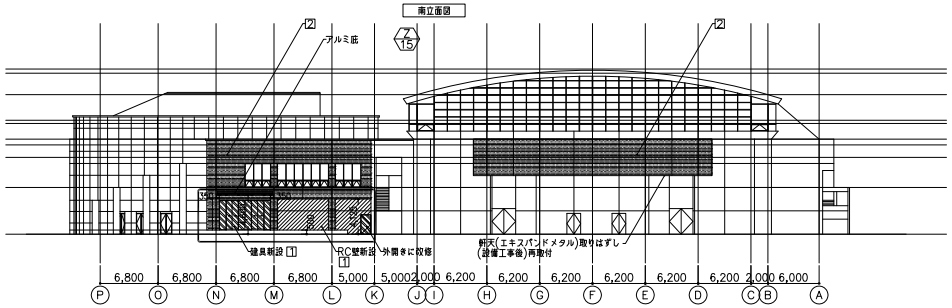


東立面図

改修立面図 1/300

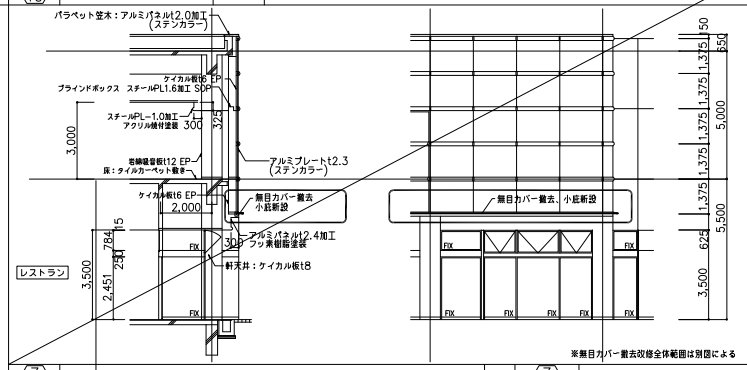


南立面図



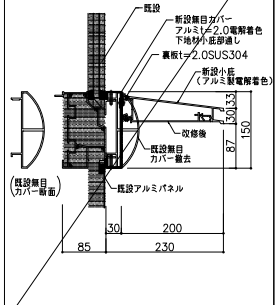
東立面図

10 無目カバー改修図 1/100

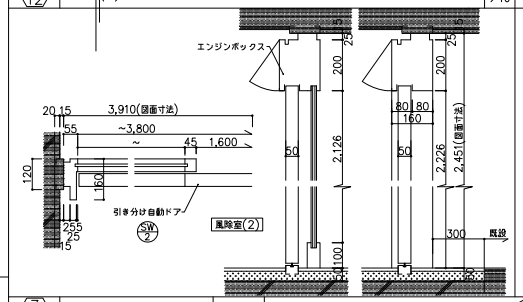


※無目カバー撤去改修全体範囲は別図による

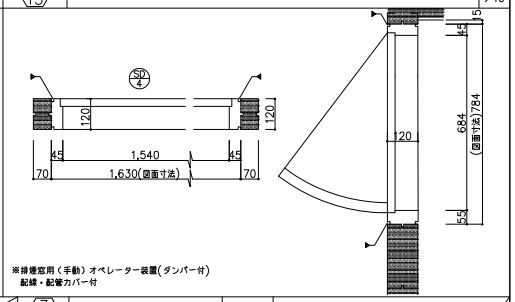
11 無目カバー改修詳細図 1/5



12 風除室(2)扉改修 1/10

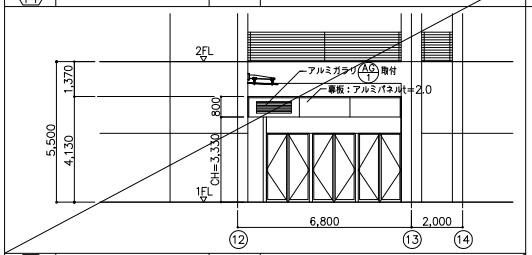


13 排煙窓改修 1/10

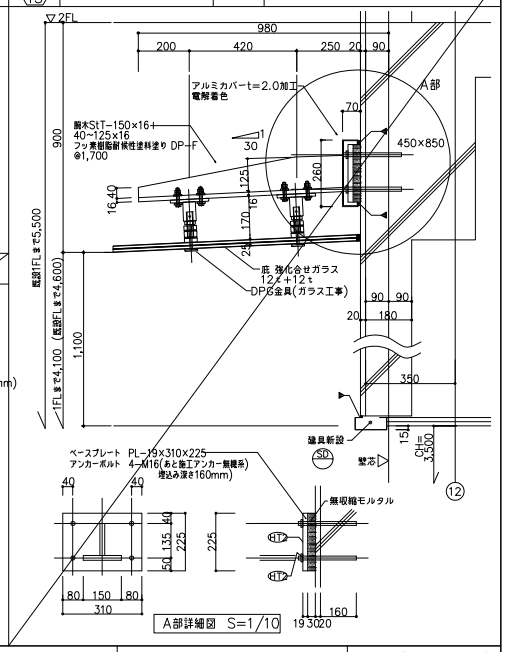


※排煙窓用(手動)オペレーター装置(ダンパー付)
配線・配管カバー付

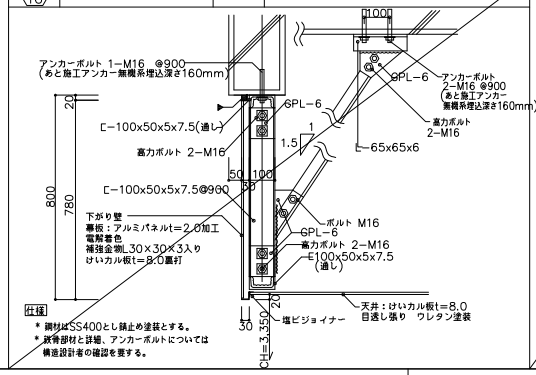
14 ピロティー下がり壁立面図 1/100



15 ガラス庇(2) 1/10



16 ピロティー上部下がり壁詳細図 1/10



仕様
* 鋼材はSS400とし錆止め塗装とする。
* 躯体部材と詳細、アンカーボルトについては構造設計者の確認を要する。

着工		撤去範囲	
竣工		新設範囲	
監理		新設壁 1 コンクリート打放し(B種)複層仕上塗材(エポキシ樹脂系)	
施工		既設壁 2 既設仕上面清掃の上、エポキシ樹脂系のトップコート吹付	
		建具新設	

立面図凡例

日建設計

津市産業。スポーツセンター建築工事

メッセウィング改修立面図

意 (通し番号 - 155)

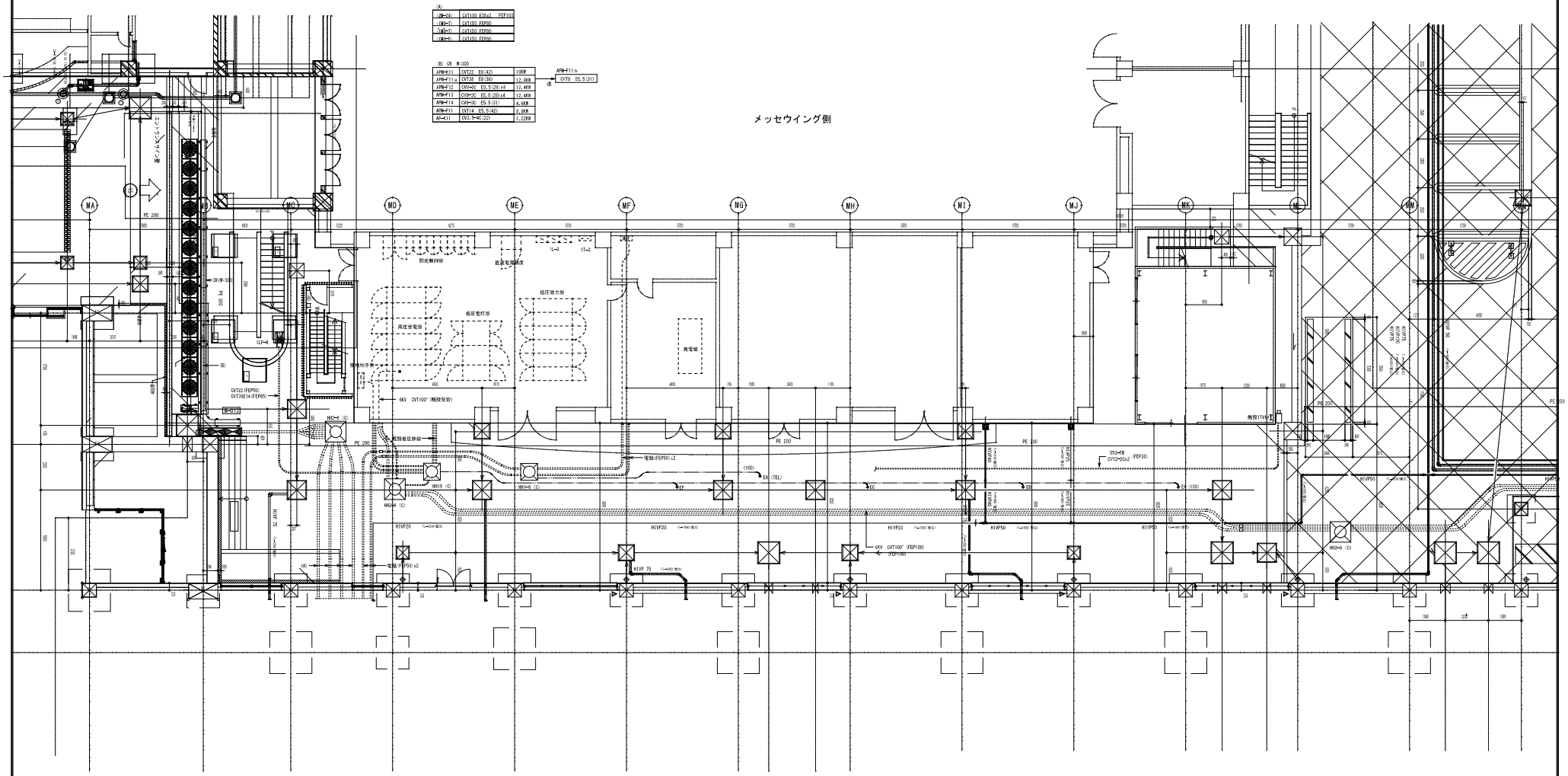
NO. N－110097－

X110027912100TSUA-REF17

平成２９年度完了

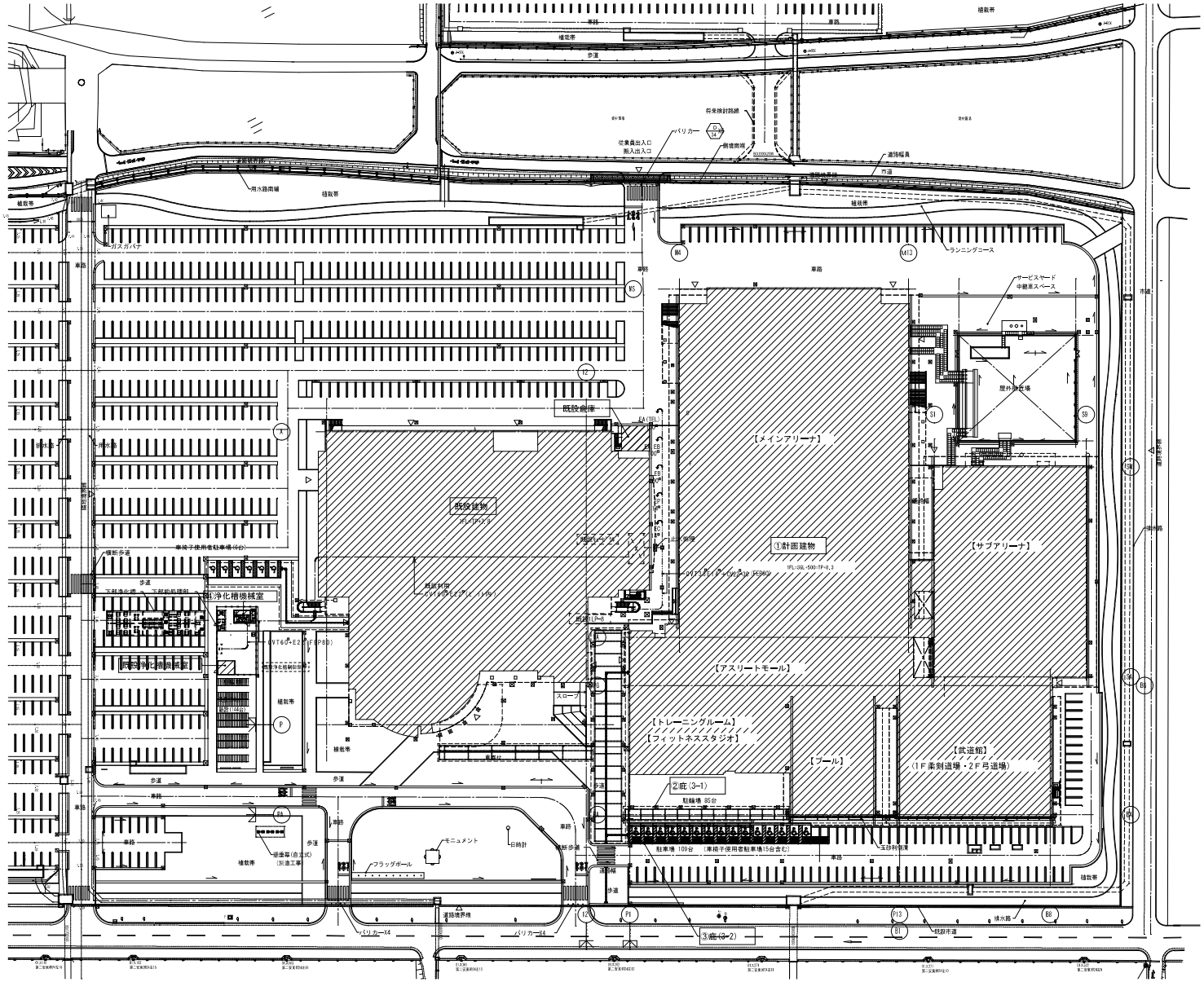
津市産業・スポーツセンター電気設備工事

内、メッセウイング・みえ該当箇所図面



備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター 電気設備工事 既設棟電気室回り詳細図	縮尺 S: 1／100
	変更・訂正		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E−0184
	△					
	△					
	△					

現場代理人	監理技術者	担当者	作成者



備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事	縮尺 S: 1/600
	変更・訂正				既設棟設備 既設浄化槽改修図	現場代理人 / 監督技術者 / 担当者 / 作成者
	△		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E－185
	△					
	△					

電灯分電盤リスト

—

盤名称 盤形式 幹線記号 合計容量	結線 主開閉器	回路番号 1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V	分岐開閉器 MCB 1P 50/20	MCB 2P 50/20	MCB 2P 50/30	ELCB 2P 50/25	ELCB 2P 50/30	ELCB 2P 50/40	リモコン機器 ﾀｲﾏｰ 100V 20A	電話ユニット	補助ﾘﾚｰ	RRY 2P 20A	RRY 1P 30A	負荷容量 照明 VA	コンセント VA	その他 VA	備考
1L−2 壁掛型 鋼板製 L1 2 Ts 19.4 KVA	MCCB 3P 225AF/125 AT 27 1φ3W200/100V	E			○											700			誘導灯
		M			○											300			男女便所ﾄｲﾚ
		M			○										2	600			風除室1
		M			○										1	1000			展示スペース ｼｮｳｹｰｽ
		M			○										1	1000			展示スペース ｼｮｳｹｰｽ
		M	-		○											300			ビロティー排煙
			M		○									5		930			スロープ・便所前
			M		○									4		405			展示スペース
			M		○									3		2752			ロビー照明
			M		○									1		1376			ロビー照明
			M		○									1		946			エントランスホール、外部灯
			M		○											1000			ＥＬＶ機械室照明
			M		○											-			
		M				○										100			倉庫
			M					○									400		展示スペース ＋ 1T−2コンセント
			M					○									1000		男子便所
			M			○											200		ロビー
			M					○									400		便所
			M					○									750		自販機コーナー
			M					○									750		自販機コーナー
			M					○									750		自販機コーナー
			M					○									750		自販機コーナー
			M			○											1500		ＥＶ制御盤
			M					○									200		ＥＶピット
			M					○									200		スロープ オートドアー
																			リモコントランス
			M					○									500		厨房ＳＳ
	SP																		
L0 1h	AC−GC 1φ3W200/100V		EH		○										3	75			展示スペース
Ts 0.3 KVA			-		○											225			予備
	SP																		
2 1h Ts 0.8 KVA	DC 1φ2W100V 27へ 1LP−2 27へ MC3P50A		E		○											525			ロビー
			E		○											345			展示スペース

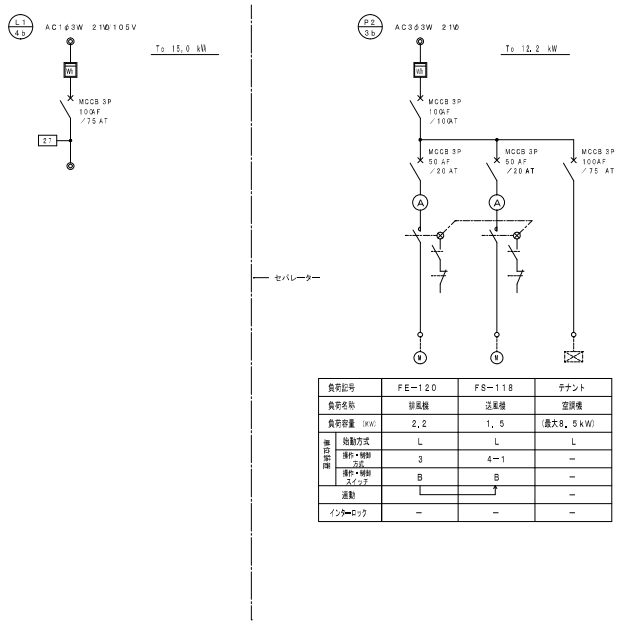
動力制御盤結線図

—

※制は電子式、パルス発信付、検定付とする。

1LP−2

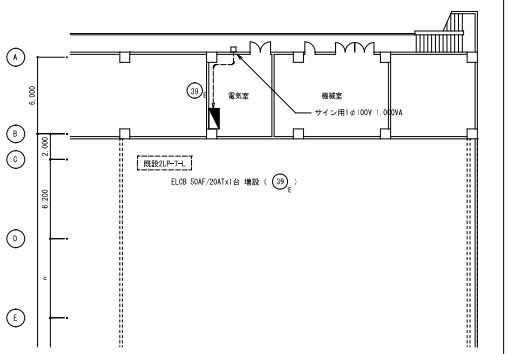
鋼板製・壁掛形・検針窓付



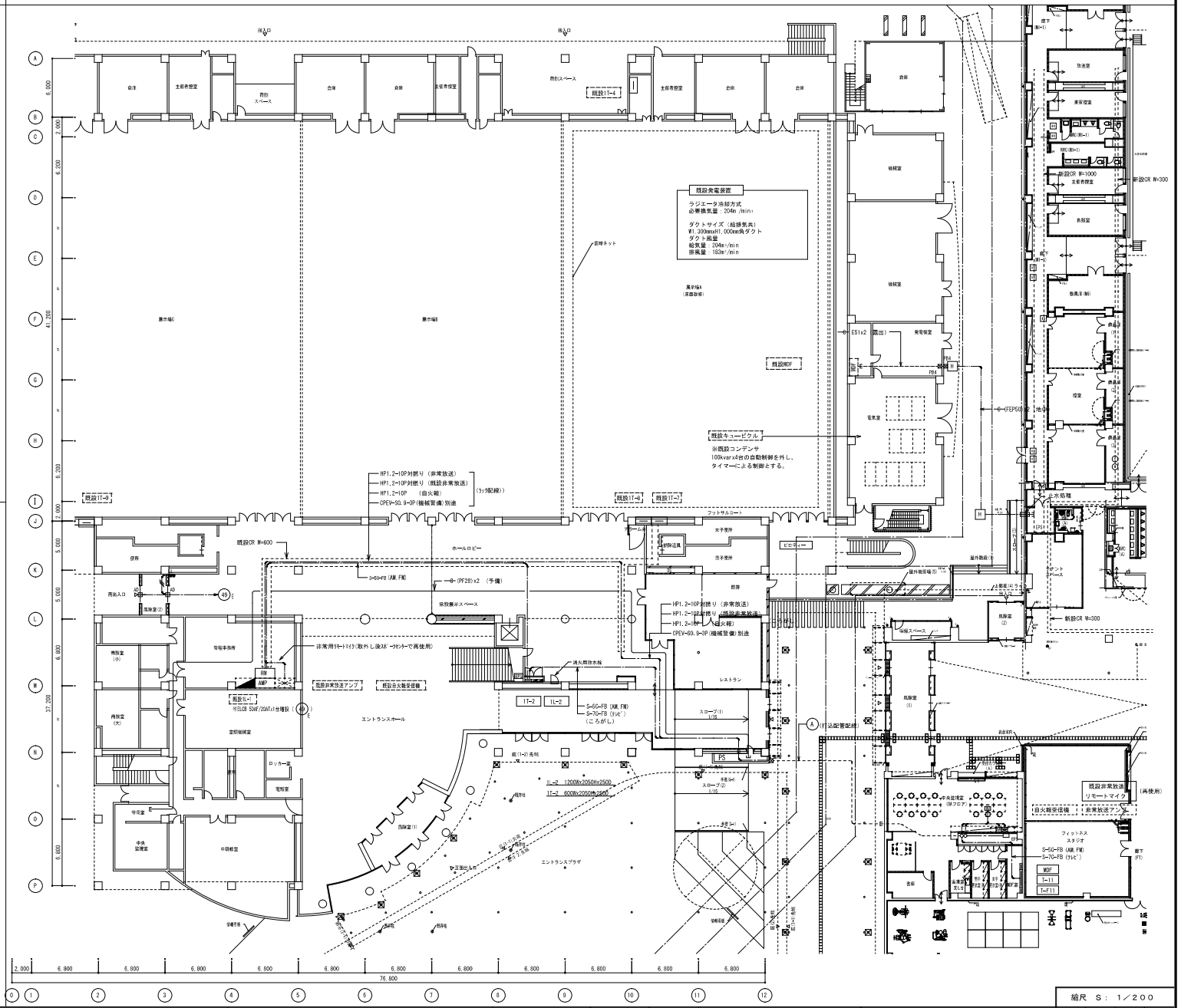
負荷記号		FE−120	FS−118	テナント
負荷名称		排風機	送風機	空調機
負荷容量 (kW)		2.2	1.5	(最大8.5kW)
電動機	始動方式	L	L	L
	操作・制御方式	3	4−1	−
	操作・制御スイッチ	B	B	−
連動				−
インターロック		−	−	−

備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事	縮尺 S：
	変更・訂正				既設棟設備 電灯動力盤結線図 改修図	現場代理人 / 監理技術者 / 担当者 / 作成者
	△1		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E−0186
	△2					
	△3					

2階平面図(改修) 1/200



1階平面図(改修) 1/200



備考	制図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事 既設棟設備 既設棟1,2階 通信情報、非常放送、他改修	縮尺 S：1／200
	変更・訂正		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	現場代理人 監理技術者 担当者 作成者
	△1					図番 E－0187
	△2					
	△3					

注）1．図中特記なき配管配線サイズは下記による。

・コンセント

VVF2.0-3C	(PF22) 1線接地
2 VVF2.0-3C×2	(PF22) 1線接地
MA VVF2.0-3C	(MM1A) 1線接地

・動力

VVR3.5-4C	(PF22)

但しこ重天井内はケーブルころがし配線とする。

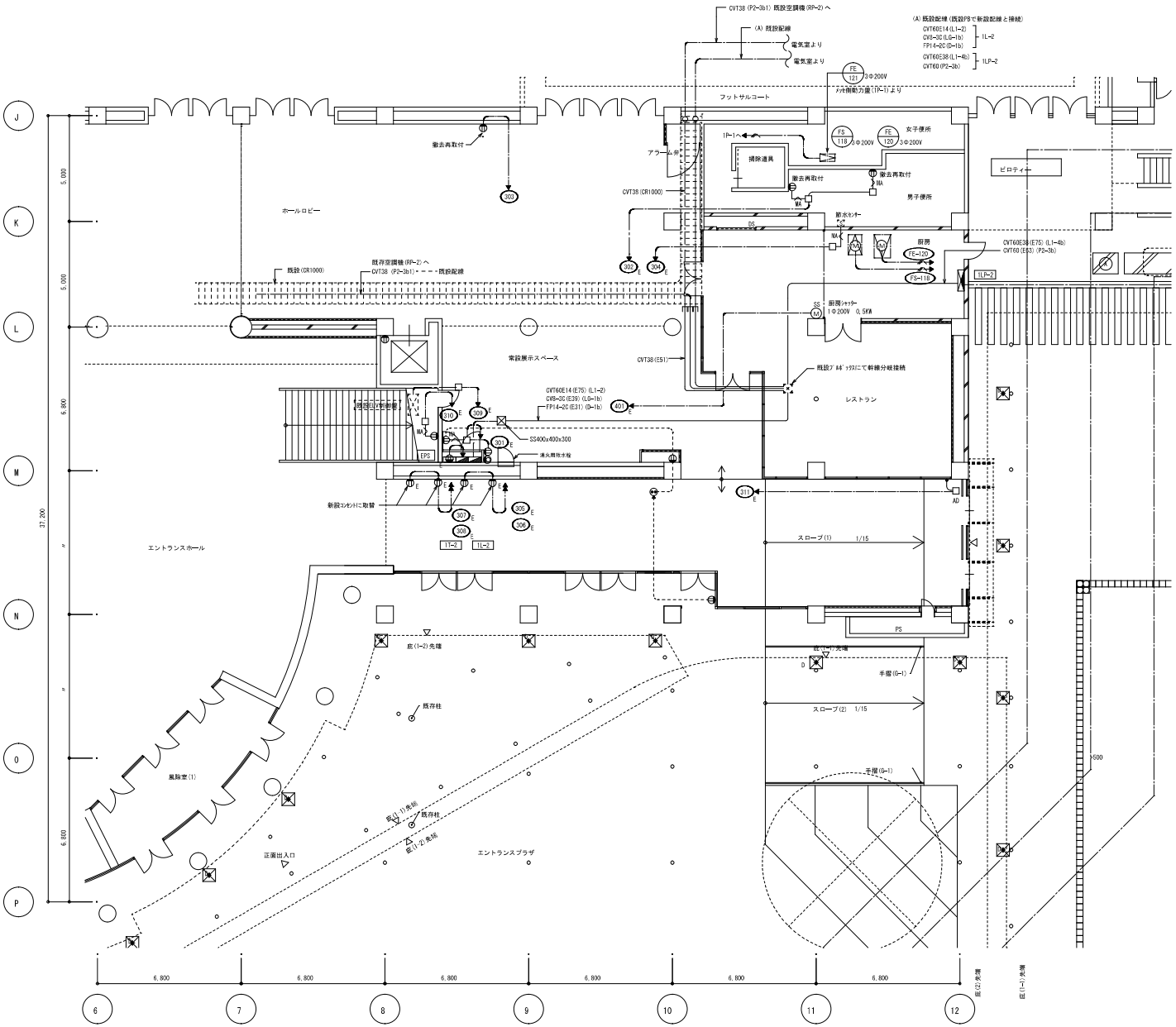
2.電気室低圧動力盤No2内にMCCB3P100/100Aを増設し

RP-2（P2-3b1）の既設ケーブルに接続を行う。

（CVT38 ケーブルジョイント）

記号	機器凡例 名称	
●	埋込スイッチ	1P15A×1
⊖	埋込コンセント	2P15AE×2
□ AD	自動ドアー用アウトレット	

	1L-2盤回路表
301 E	展示スペースコンセント
302 E	便所コンセント
303	ロビーコンセント
304 E	便所コンセント
305 E	自販機コーナー
306 E	自販機コーナー
307 E	自販機コーナー
308 E	自販機コーナー
309	ELV制御盤
310 E	ELVピット
311 E	入口スロープAD
401 E	厨房シャッター



備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事 既設棟設備 既設棟1階 幹線動力コンセント改修図	縮尺 S：1／100
	変更・訂正		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E－0188

現場代理人	監理技術者	担当者	作成者

注）1．図中特記なき配管配線サイズは下記による。

	VVF2.0-3C	(PE22).1機接地
	VVF2.0-3C	(PE22)
又は	VVF2.0-2C×2	(PE22)
又は	VVF2.0-2C+3C	(PE22)
	VVF2.0-2C+3C	(PE22)
S	CPEV-S1.2-1P	(PE19)
	FP2.0-2C	非常用照明

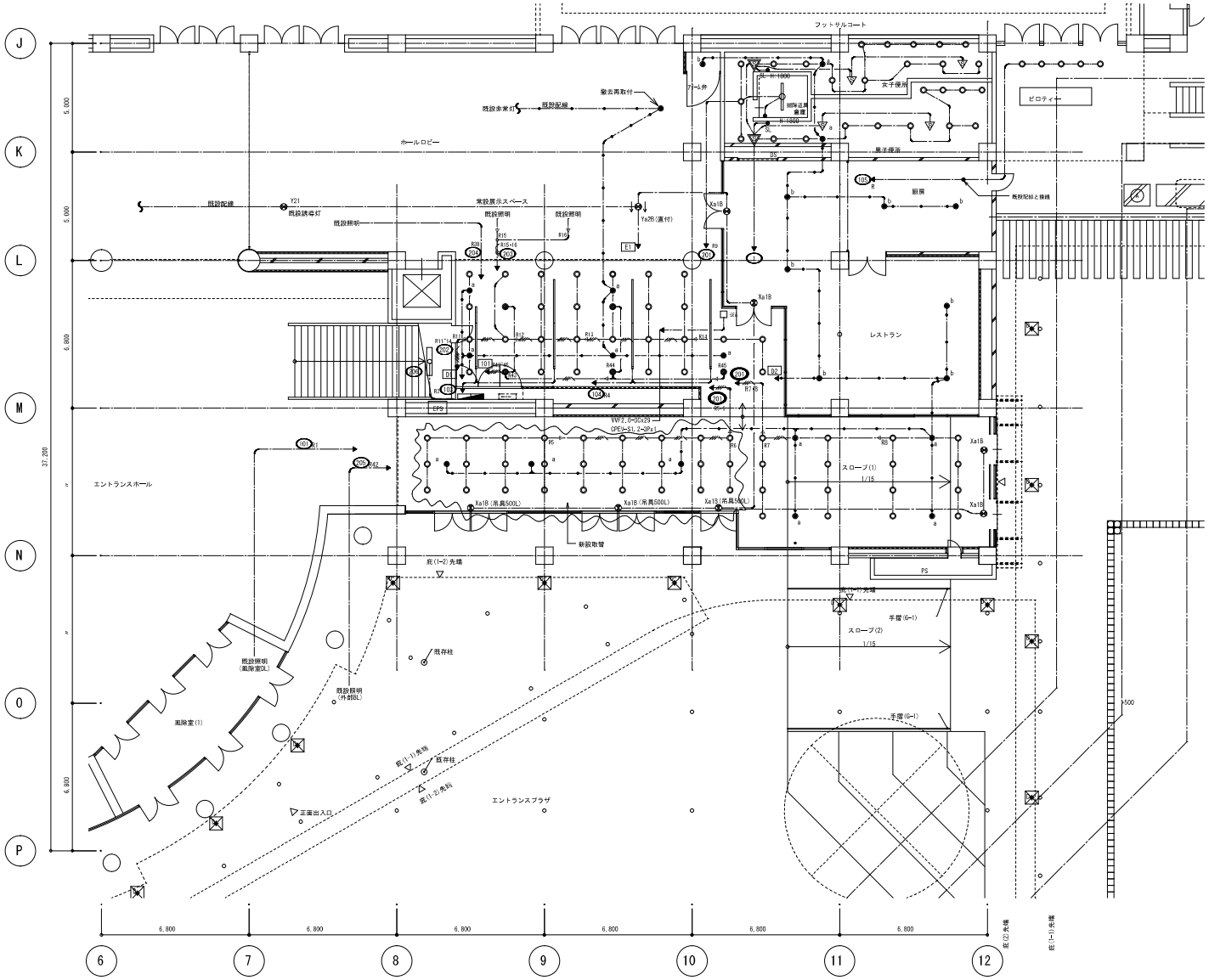
但し二重天井内はケーブルころがし配線とする。

2．機器凡例

a	K1-1S84-JE13	
b	K1-1SS4-JE13	
	SHI-FRF20P-BH (LED)	
	STI-FRF23P-BL (LED)	
	人感センサー付自動スイッチ親機（BA）	DS1-N
	人感センサー付自動スイッチ子器	DS1-N

＊A □ ：照明回路接続ボックス（撤去回路を除く）

6 R2 → 102 R2		：VVF2.0-3C×2
3 R23 → 203 R23		：VVF2.0-3C×23
4 R4 → 203 R4		：VVF2.0-3C×4
5 R1 → 205 R1		：VVF2.0-3C×1
1L-1		：CPEVS1.2-3P リモコン伝送回路



ピロティー	
aa100	5
既設器具と取替	

女子便所	
ab10	5
aa15	7

男子便所	
ab10	4
aa15	7

便所通路	
aa15	3

掃除道具倉庫	
D40	1

常設展示スペース	
aa15	32
ｼｮｯﾌﾟ ﾌｲﾝ 3m	1
ｼｮｯﾌﾟ ﾌｲﾝ 4m	3

通路・ｴﾝﾄﾗﾝｽ	
aa15	43

備考	製図 平成２９年 ６月 ８日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事 既設棟設備 既設棟1階 電灯改修図	縮尺 S：1／100
	変更・訂正		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E－189

現場代理人	監理技術者	担当者	作成者

注）1．図中特記なき配管配線サイズは下記による。

HP1.2-3C　(PF16)

但し二重天井内はケーブルころがし配線とする。

2.既設端子盤等の配置は1・2階平面図（改修）を参照とする。

機器凡例	
記号	名称
	天井スピーカ
	天井スピーカ　（アッテネータ付）
WP	防水型天井スピーカ
	アッテネータ

※（仮設）

・既設端子盤 1T-2 工事期間用仮設使用工事

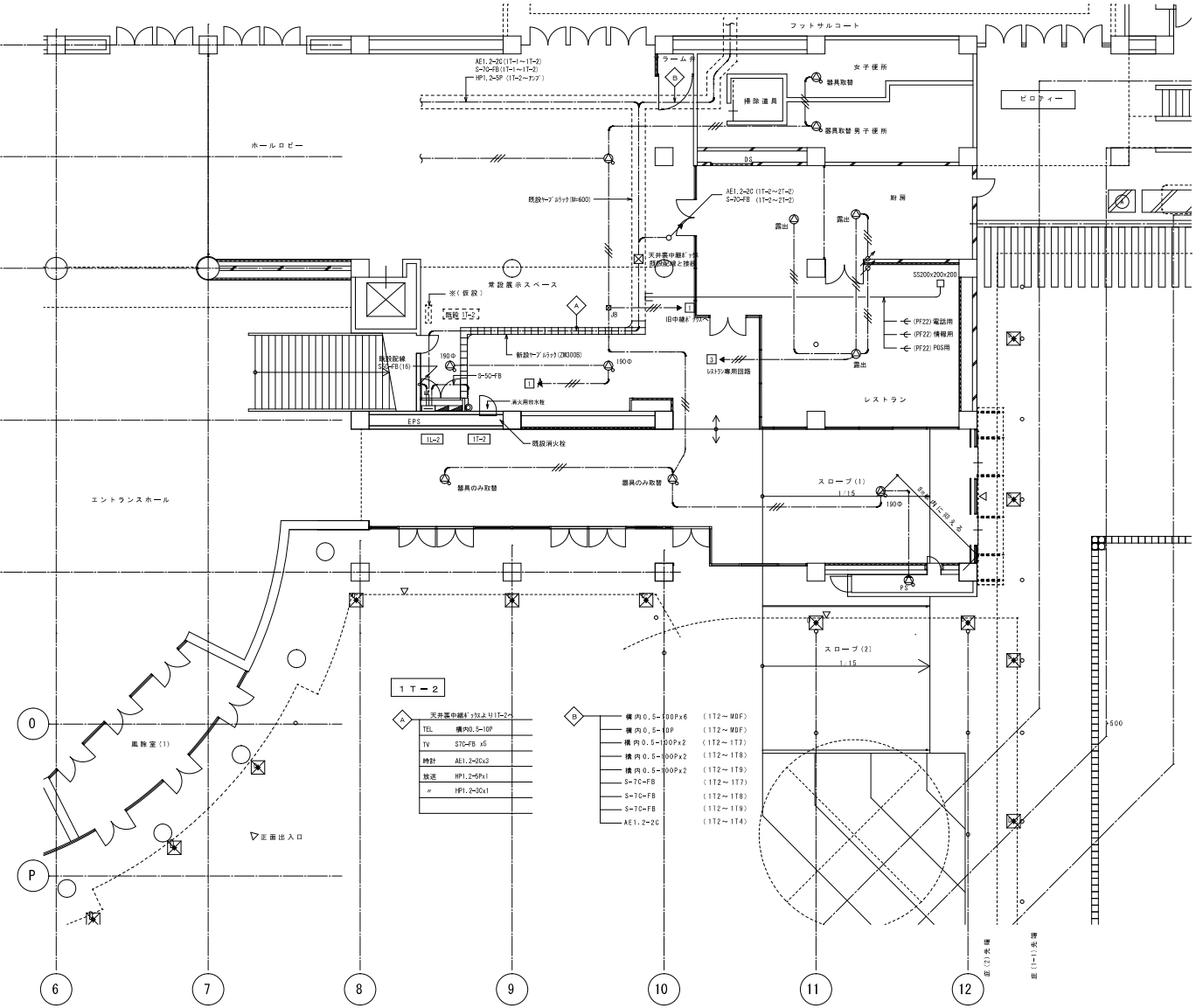
既設端子盤 1T-2 を撤去し指定場所に仮設置の上

新設配線を行ない盤替え接続を行う。

最終設置場所への盤替えを考慮して配線余長を見込むこと。

既設機器機能に支障ない様調整すること。

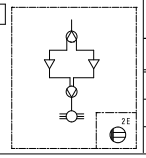
仮設使用後既設端子盤 1T-2 は撤去する。



端子盤リスト（新設）							
盤名称	盤形式	電話	情報	拡声	テレビ	時計	備考
1T－2		10P×1	HUB スペース	5P	機器構成図参照	5P	

テレビ共同受信機器構成図

1T－2



機器凡例		
記号	名称	備考
	混合器	CS－MC
	ブースター	CS・BS・UV－1W 40dB
	6分配器	CS－D6W

備考	製図 平成29年 6月 5日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事 既設棟設備 既設棟1階 非常放送設備改修	縮尺 S：1／100
	変更・訂正		納入先	津市 殿	東邦・三軍日信特定建設工事共同企業体	図番 E－0190

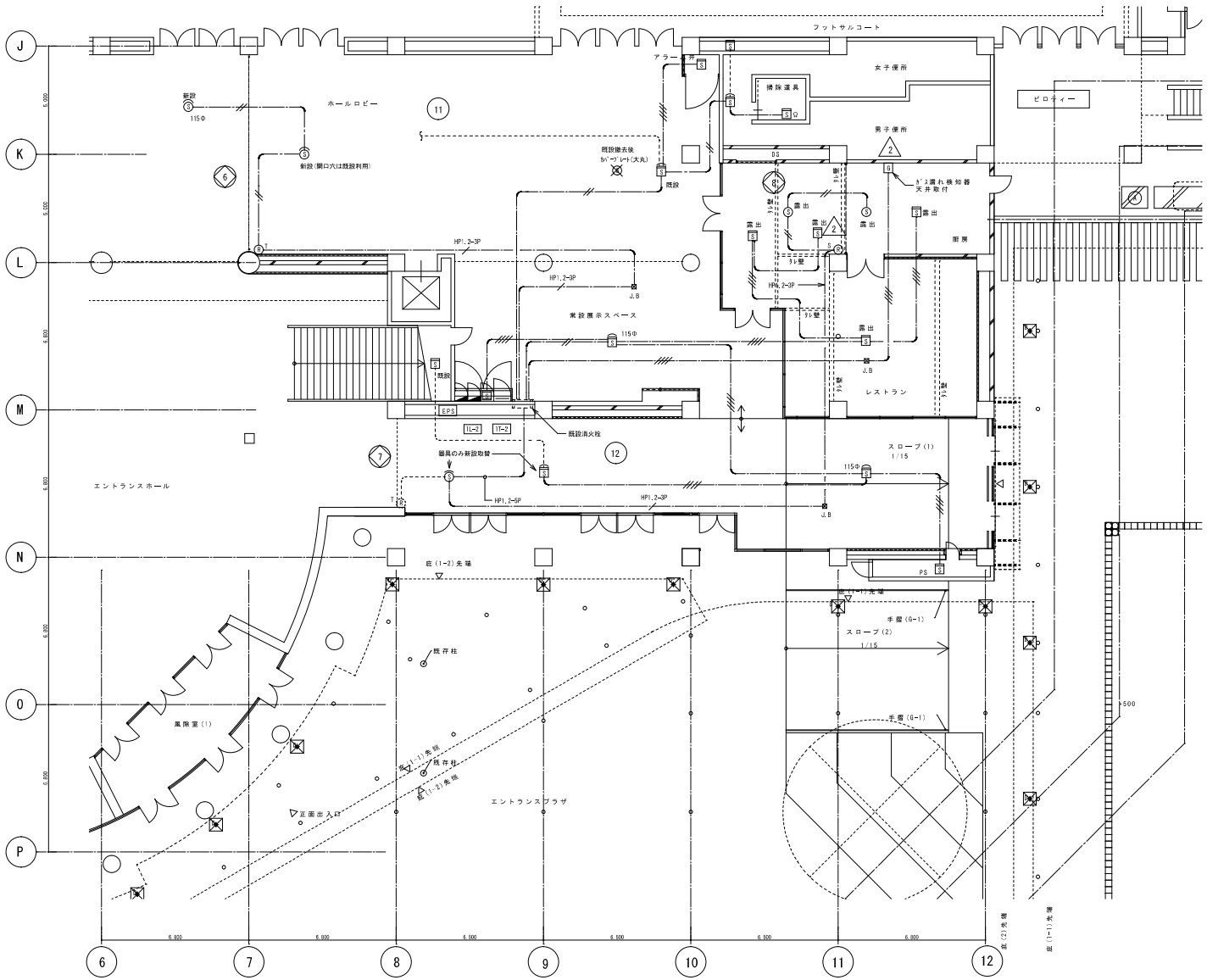
現場代理人	監理技術者	担当者	作成者

注）1．図中特記なき配管配線サイズは下記による。

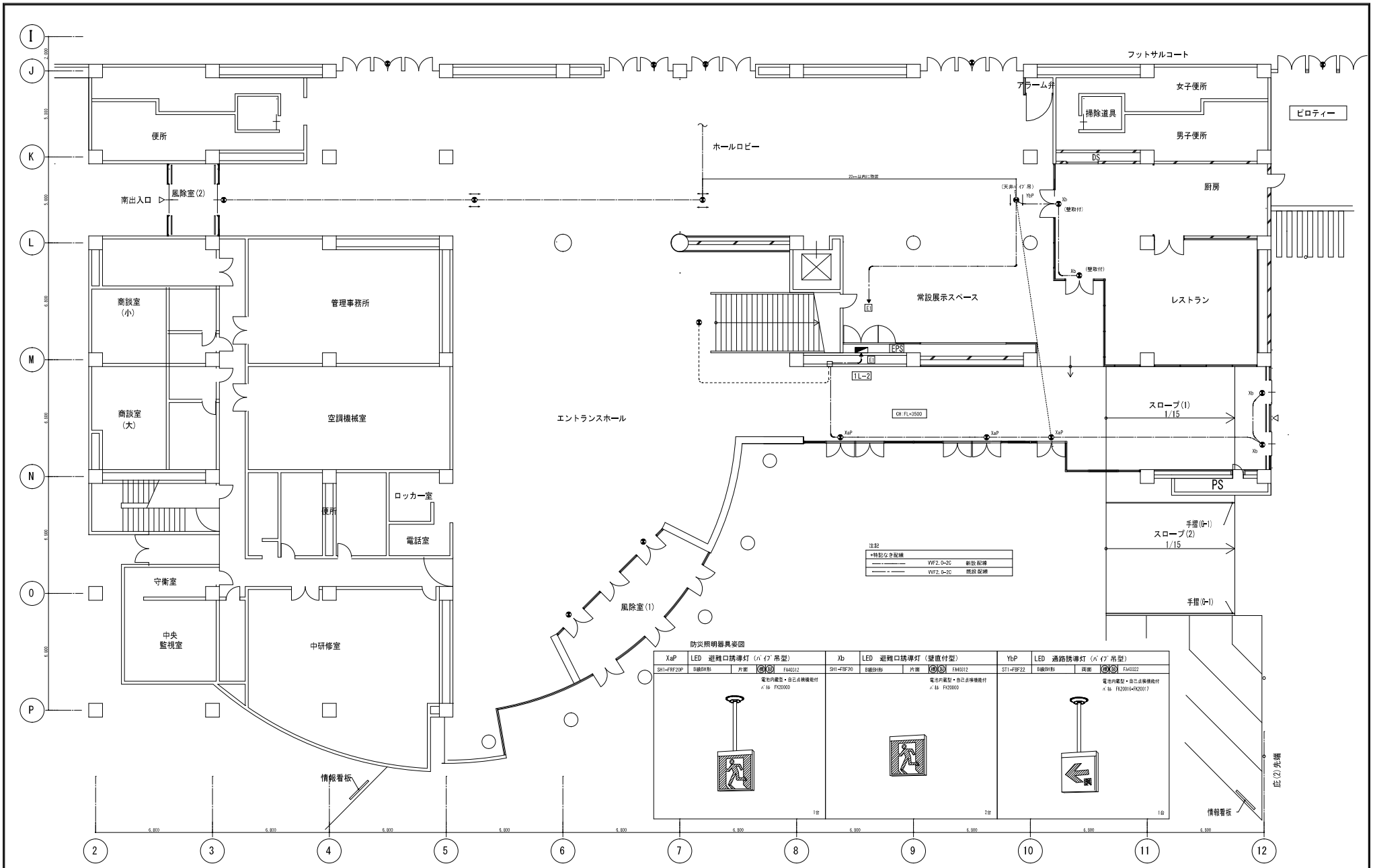
・火報		
	AE1.2-2C	(PF16)
	AE1.2-4C	(PF16)
・自閉装置		
	AE1.2-2C	(PF16)
	HP1.2-3C	(PF16)
	AE1.2-2C	(FEP30)
	AE1.2-2C	(19)
	AE1.2-4C	(19)
・ガス漏		
	AE0.9-4C	(PF16)

但し二重天井内はケーブルころがし配線とする。

機器凡例		
記号	名称	
	総合盤	補助散水栓ボックス組込
	定温式スポット型感知器	1種 防水型
S	煙感知器	2種 光電式
S	煙感知器	2種 光電式 埋込型
S	煙感知器	3種 光電式
S	煙感知器	3種 光電式 埋込型
	差動スポット型感知器	2種 防水型
R T	自動閉鎖装置	防煙垂れ壁用
R S	自動閉鎖装置	防火シャッター用
G	ガス漏れ検知器	DC24V 都市ガス用



備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事	縮尺 S：1／100
	変更・訂正				既設棟設備 既設棟1階 自火報設備改修	現場代理人 / 監理技術者 / 担当者 / 作成者
	△1		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E－0191
	△2					
	△3					



備考	製図 平成29年 6月 8日	承認 年 月 日	注文先	津市 殿	件名 津市産業・スポーツセンター電気設備工事 既設棟設備 既設棟1階 誘導灯改修図	縮尺 S：1／100
	変更・訂正					現場代理人 監督技術者 担当者 作成者
	△		納入先	津市 殿	東邦・三重日信特定建設工事共同企業体	図番 E－0192

平成２９年度完了

津市産業・スポーツセンター空調設備工事

内、メッセウイング・みえ該当箇所図面

1 設計概要 －

空調設備概要
（改修概要）
・既存1階風除室（2）他を厨房に改修する。
・既存厨房他を喫茶室・レストラン客席に改修する。
・既存自販機コーナーを廊下に改修する。

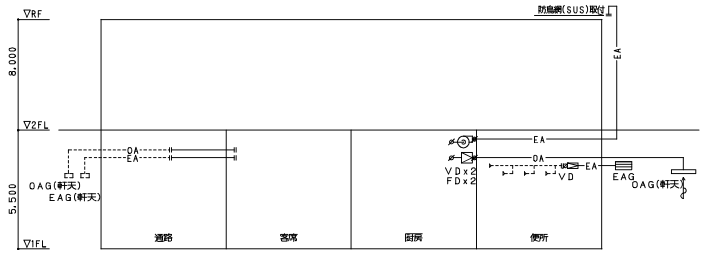
1 空調設備概要
1.1 空調設備
・厨房、客席の空調方式は電気式ビル用マルチパッケージ空調機方式とし、
厨房、客席用の空調機は、C工事（テナント負担工事）とする。

1.2 換気設備
・室の使用用途に応じて、臭気・塵埃・湿気・熱などの除去を目的に換気設備を設置する。
・厨房用及び厨房排室系統は、既設送排風機、ダクトを撤去、厨房系統新設を行う。
・1階北側便所系統排風機及び一部ダクトの撤去、排風機及びダクト類の新設を行う。

1.3 中央監視・自動制御設備
・設備の改修内容に合わせて、既存中央監視装置の管理点の変更を行う。
・新設厨房・レストランの電力計量、給水の計量を行う（現状あり）。

2 ダクト系統図（改修） －

（注記）図中破線表記（------）は既設を示す。



1 各室条件リスト －

◇注記 1.夏期、冬期設計条件は負荷計算条件とし、制御条件は外乱、室の利用の仕方により温度：±2℃、湿度：±10%RHとする。
◇凡例
空調方式　APM＝マルチ型個別パッケージ　APM冷暖フリー＝冷暖フリーマルチ型個別パッケージ　単独AP＝個別パッケージ　2管AC＝2管式単一ダクト　4管AC＝4管式単一ダクト　4管ACVAV（CAV）＝4管式単一ダクトVAV（CAV）　2管FC＝2管式ファンコイル　4管FC＝4管式ファンコイル　冷専AC＝冷房専用単一ダクト　冷専FC＝冷房専用ファンコイル
換気方式　給排気ﾌｧﾝ＝給気及び排気ﾌｧﾝ　給気ﾌｧﾝ＝給気ﾌｧﾝ　排気ﾌｧﾝ＝排気ﾌｧﾝ　全熱交＝静止型全熱交換器　4管ACVAV＝4管式単一ダクトVAV　4管ACO＝4管式単一ダクト外調機　4管ACOCAV＝4管式単一ダクトCAV外調機
空調・換気室内機型式　/カ＝天井カセット型　/ダ＝天井隠蔽ダクト型　/床置＝床置型、床置ダクト型　/天吊＝天井吊型
換気種別　1種＝第1種換気（給気ﾌｧﾝ＋排気ﾌｧﾝ）等圧　2種＝第2種換気（給気ﾌｧﾝ＋自然排気）陽圧　3種＝第3種換気（自然給気＋排気ﾌｧﾝ）陰圧
空調換気発停　中＝中央発停　現＝現地の室内リモコンスイッチ発停　中＋現＝中央及び現地の室内リモコンスイッチ発停　ｻｰﾓ＝室内ｻｰﾓにより自動運転
空調冷暖切替単位　方位＝方位毎の切替　AC＝空調機毎の切替　APM＝パッケージ毎の切替　室＝室毎
空気清浄度　A＝粗フィルター（重量法50%以上）　B＝中性能フィルター（比色法60%以上）
排煙　自然＝自然排煙　機械＝機械排煙　－＝排煙なし
消火　内＝屋内消火栓　SP＝スプリンクラー　SP補＝補助散水栓　放SP＝放水型スプリンクラー　泡＝固定式泡消火　N2＝窒素ガス消火　CO2＝二酸化炭素消火　フ＝フード等用簡易自動消火装置

階	室名	空調換気設備																									衛生設備				備考
		空調方式		換気方式			空調・換気発停位置		運転時間		空調冷暖切替			制御		夏期設計条件		冬期設計条件		人員		外気量		照明発熱	機器発熱		許容騒音	空気清浄度	換気回数	排煙	給水排水	給湯	都市ガス	消火	
			非常電源		種別	非常電源	空調	換気	定時	時間外	夏季	冬季	切替単位	外気冷房	CO2制御	温度[℃]	湿度[RH%]	温度[℃]	湿度[RH%]	[人/m2]	[人]	[m3/h人]	[m3/h m2]	[W/m2]	[W/m2]	[kW]	[NC値]		[回/h]						
1	レストラン	APM(B工事)		C工事	－		現	中	○	－	冷	暖	室	－	－	26±2	成行	22±2	成行	0.5	－	25	－	10	8	－	45	A	－	－	－	－	－	SP	
	厨房	APM(B工事)		給排気ﾌｧﾝ	1種		現	中＋現	○	－	冷	冷暖	室	－	－	28±2	－	18±2	－	－	－	－	－	貸方基準による			－	－	200m3/h/ｶﾞｽ	－	○	○(C工事)	○	SP	※厨房面積あたり

3 厨房・レストラン工事区分表（貸し方基準） －

負担区分	津市負担	テナント負担		備考
工事区分	A工事	B工事 （A工事施工者による工事）	C工事 （テナント指定施工者による工事）	
【厨房・レストラン】				
空調	室外機スペース確保	－	A工事以降の全工事	冷房250W／㎡、暖房200W／㎡
換気	店舗区画所定位置までの給排気ダクト（ダンパー止め）	内装設計による増・移設	A・B工事以降の全工事	客席：1300m3／h、厨房：6000m3／h（最大）

5 機器リスト（改修） －

機器番号	機器名称	機器仕様		付属電動機 電源	付属電動機 容量kW	台数	据付位置	備考
PAC-10	パッケージ形空気調和機	形式	天井カセット型　ツイン同時　冷媒　R410A	3φ200V	C：5.8	1	屋根	日立ｱﾌﾟﾗｲｱﾝｽ製
[移設再利用]	1階　通路系統	冷房能力	25.0 kW　暖房能力　28.0 kW		F01&17H&12			RAS-AP280HVM2
					FI：W		内：1F	
	送風機類	＜共通仕様＞	特記なき限り下記仕様による					
FS-	送風機	形式	SB： 消音ボックス付シロッコファン					
FE-	排風機		HS： 片吸込シロッコファン（片持型、耐熱80℃仕様）					
		設置	特記なき限り天吊型とする					
		防振	0.75kW以上のファン類はスプリング防振架台付とする					
		特記事項	1） 1.5kW以上はJIS規格の高効率電動機とする					
			2） 機器連動、インバーターは電気工事とする					
			3） 全台数分の予備Vベルトを見込むこと					
FS-118	1階　厨房系統送風機	SB	No. 13／4 X 2 X 6,000 ㎥／h X 300 Pa	3φ200V	1.5	1	厨房	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ製
				(VVVF)				FY-28SCM3
FE-120	1階　厨房系統排風機	HS	No. 21／2 X 6,000 ㎥／h X 500 Pa	3φ200V	2.2	1	厨房	ﾃﾗﾙ製
				(VVVF)				CLF6-NO.2.5-TH-R-OB-B-e
FE-121	1階　便所系統排風機	SB	No. 11／2 X 1,500 ㎥／h X 200 Pa	3φ200V	0.75	1	便所	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ製
								FY-25SCM3

施工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

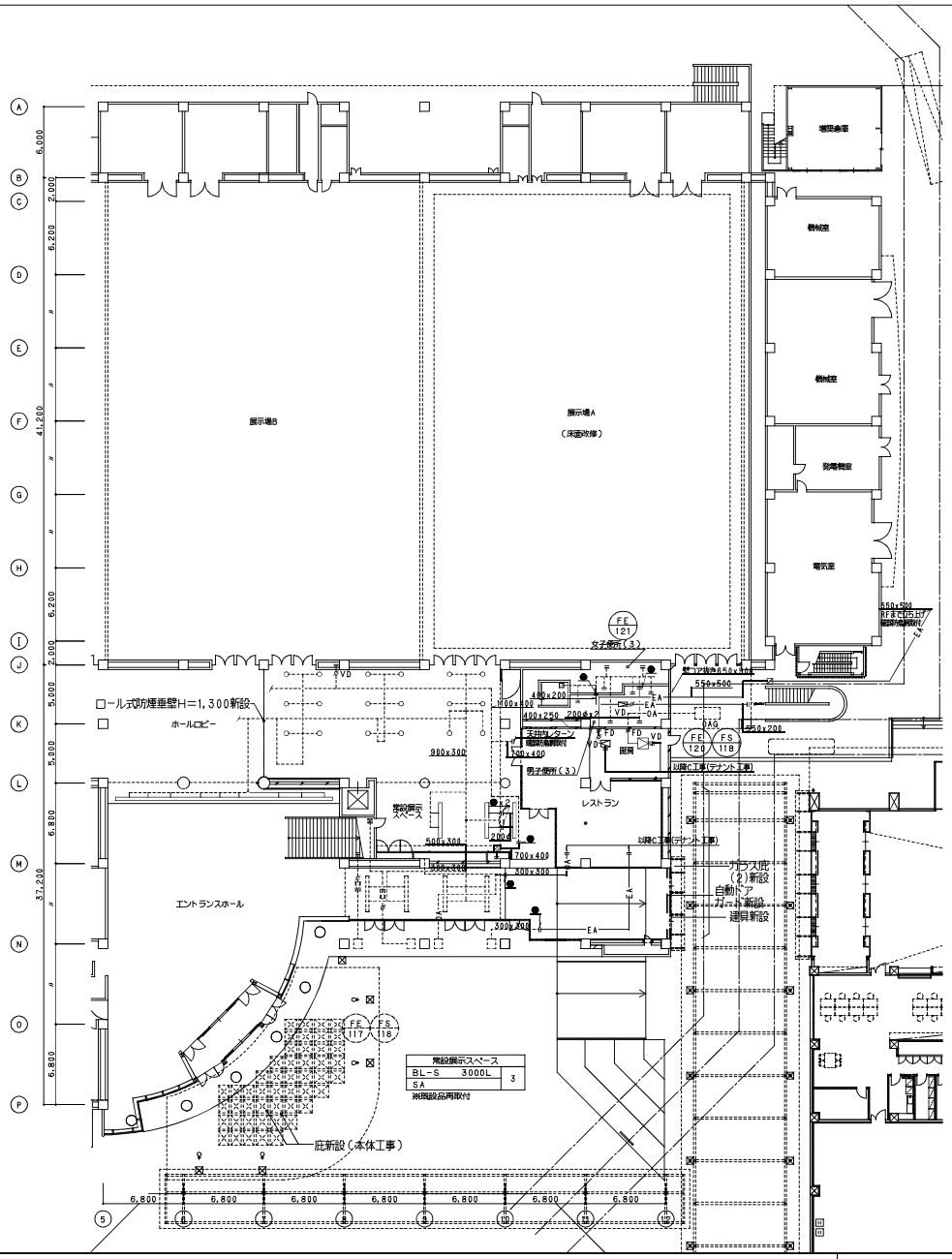
津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

改修概要・ダクト系統図・改修各室条件リスト・貸方基準・改修機器リスト

空 －62

NO. － －

1	1階平面図（改修）	1／200	注記 1.図中破線表記（ -----）は撤去を示す。 2.図中 ● 印部は既設ダクト 接続を示す。



監工			
改工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

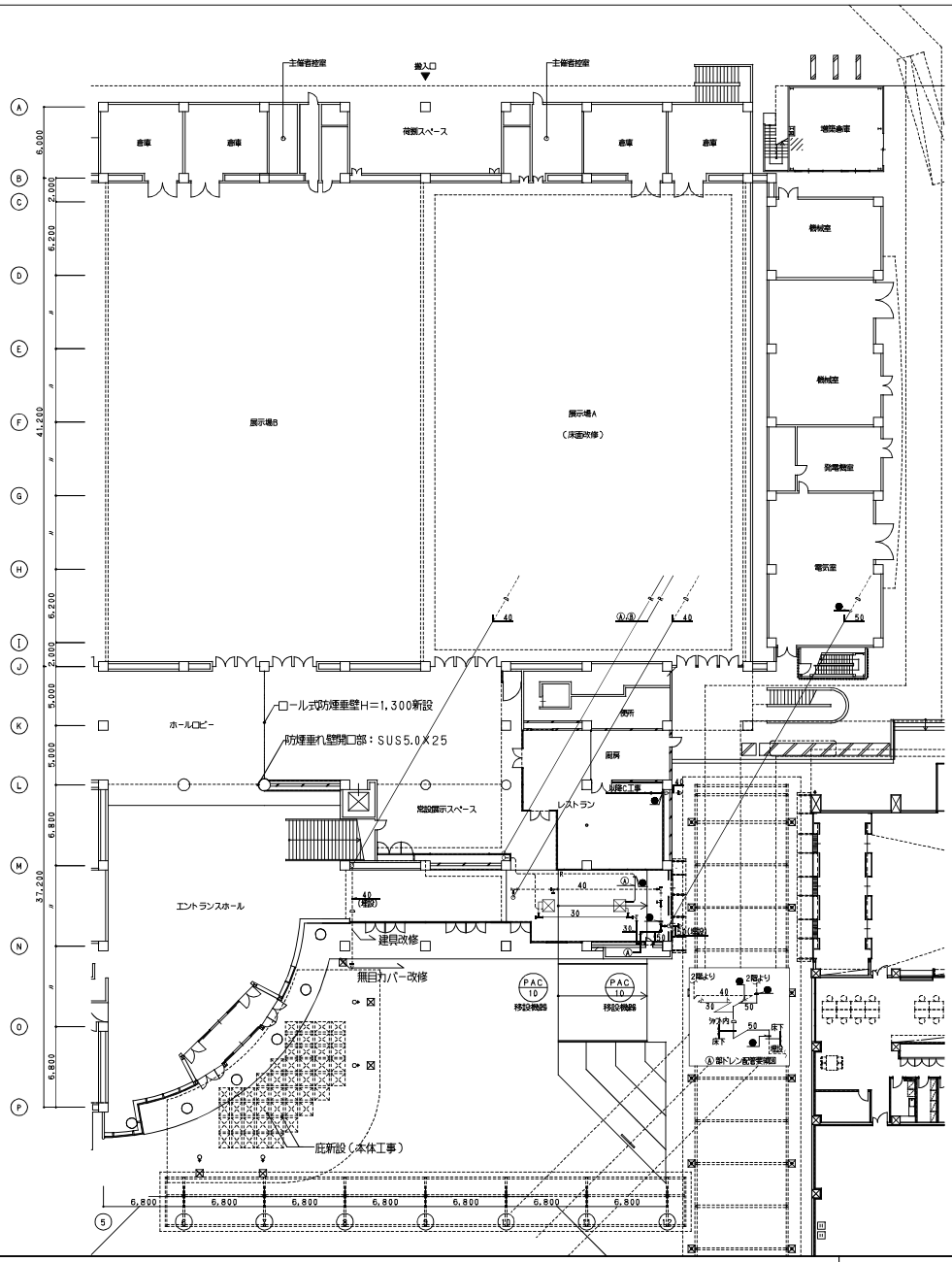
空調設備 改修1階ダクト平面図（改修）

空

－63

NO. － －

1	1階平面図（改修）	1／200	注記 1.図中破線表記（------）は既設を示す。 2.図中 ● 印図は既設配管接続を示す。



監工			
設工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

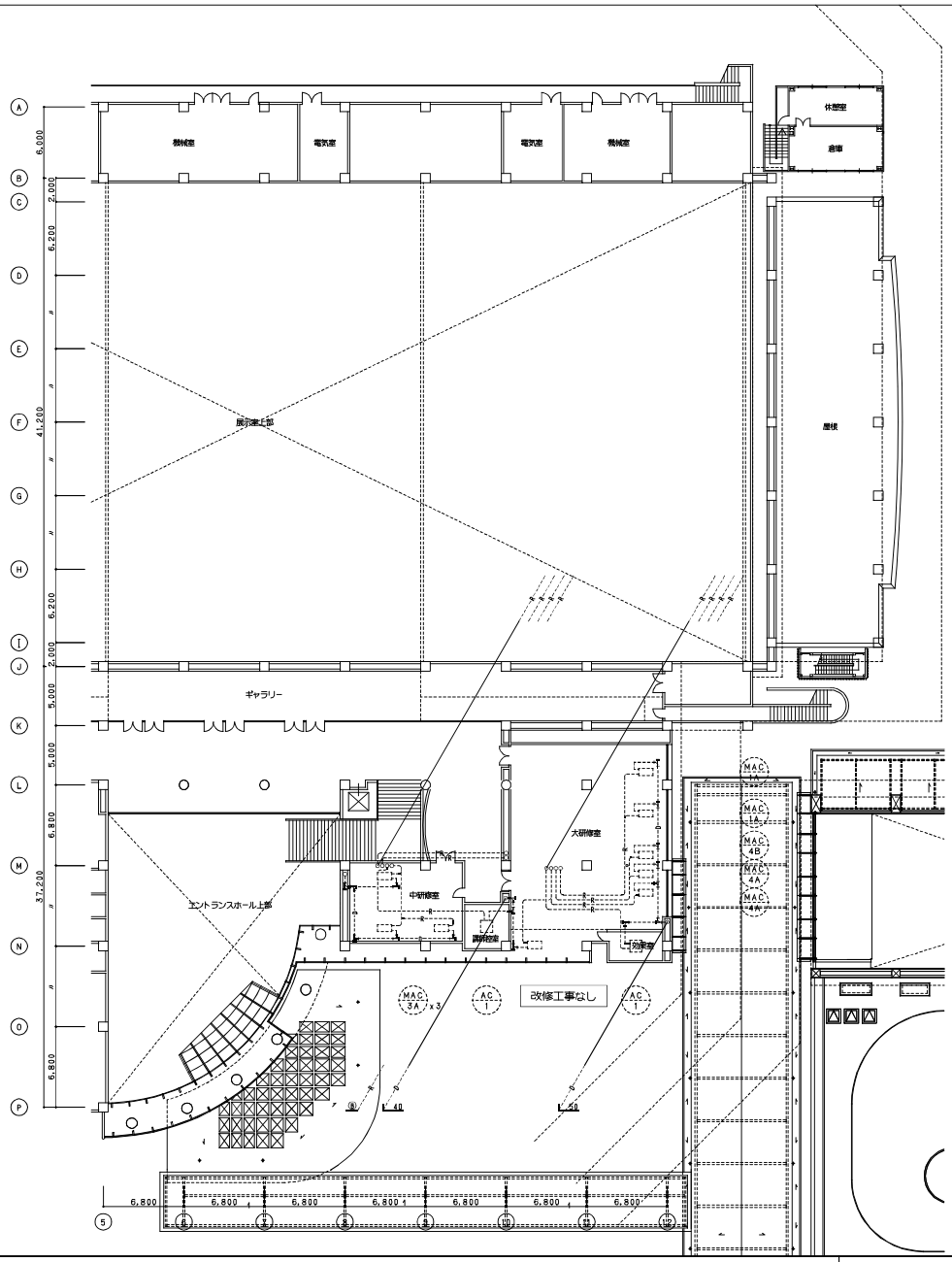
空調設備　改修1階配管平面図（改修）

空

－64

NO.

1	2階平面図（改修）	1／200	注記 1.図中破線表記（ -----）は撤去を示す。



監工			
設工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

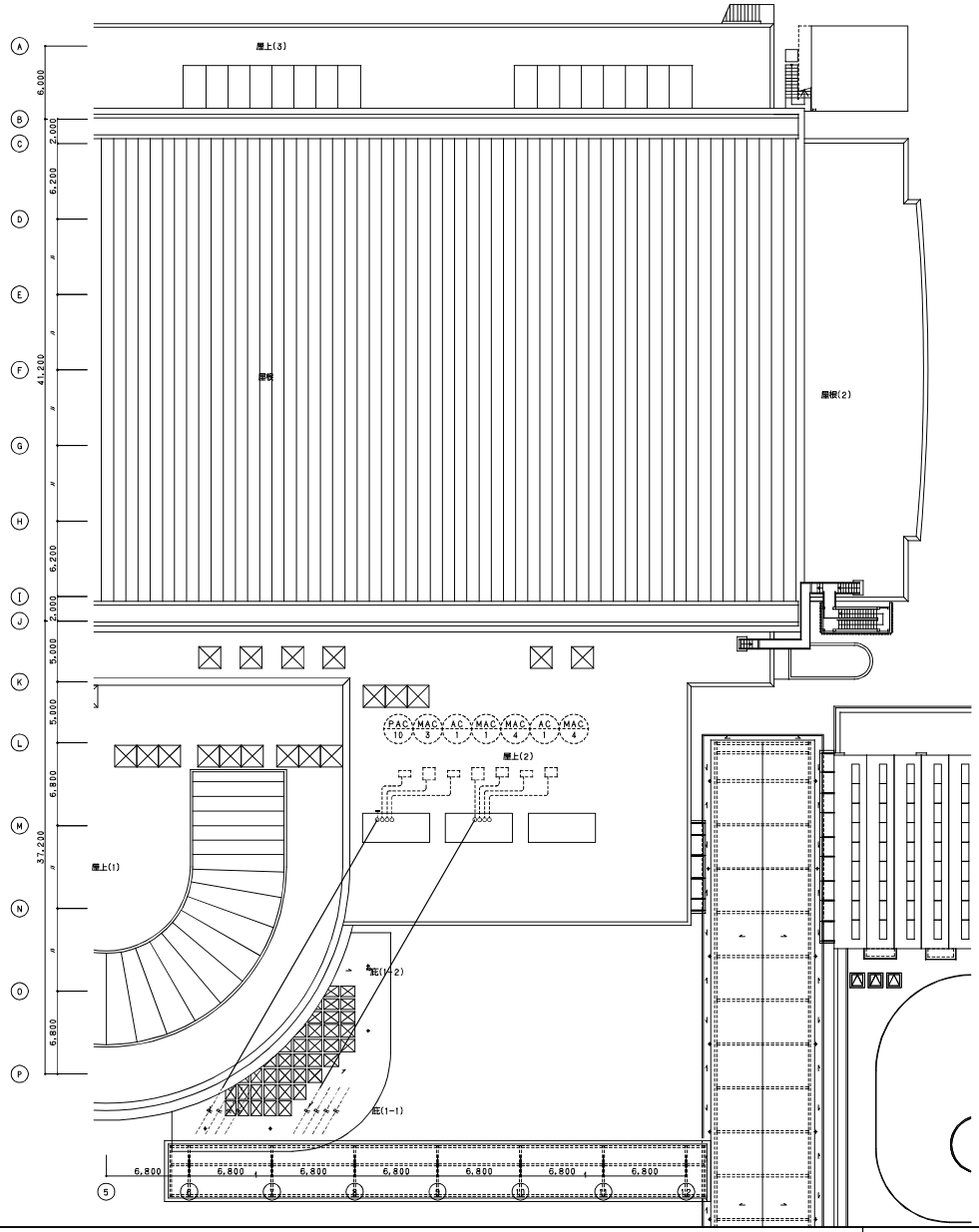
空調設備　改修2階配管平面図（改修）

空

－65

NO.

1	屋根平面図（改修）	1／200	注記 1.図中破線表記（------）は撤去を示す。



審工			
設工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

空調設備　改修屋根配管平面図（改修）

空

－66

NO.

1	1階平面図（改修）	1／200

工事概要（改修工事）

建築・設備の改修に伴い、既設中央管理点の変更修正及び配線新設を行う。

また、既設中央監視にてデータファイル及びグラフィック画面の変更修正を行う。

改修後　既設中央管理点表（改修範囲のみ）

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	監視内容	備考
FS−118	1階厨房系統　送風機	1RP−1	1LP−2	RS	状態・故障監視	改修後判用
FE−120	1階厨房系統　排風機	1RP−1	1LP−2	RS	状態・故障監視	改修後判用
FE−121	1階便所系統　排風機	1RP−1	1P−1	RS	発停・状態・故障監視	改修後判用
	電力量　2系統	1RP−1	1LP−2	RS	計量	改修後判用

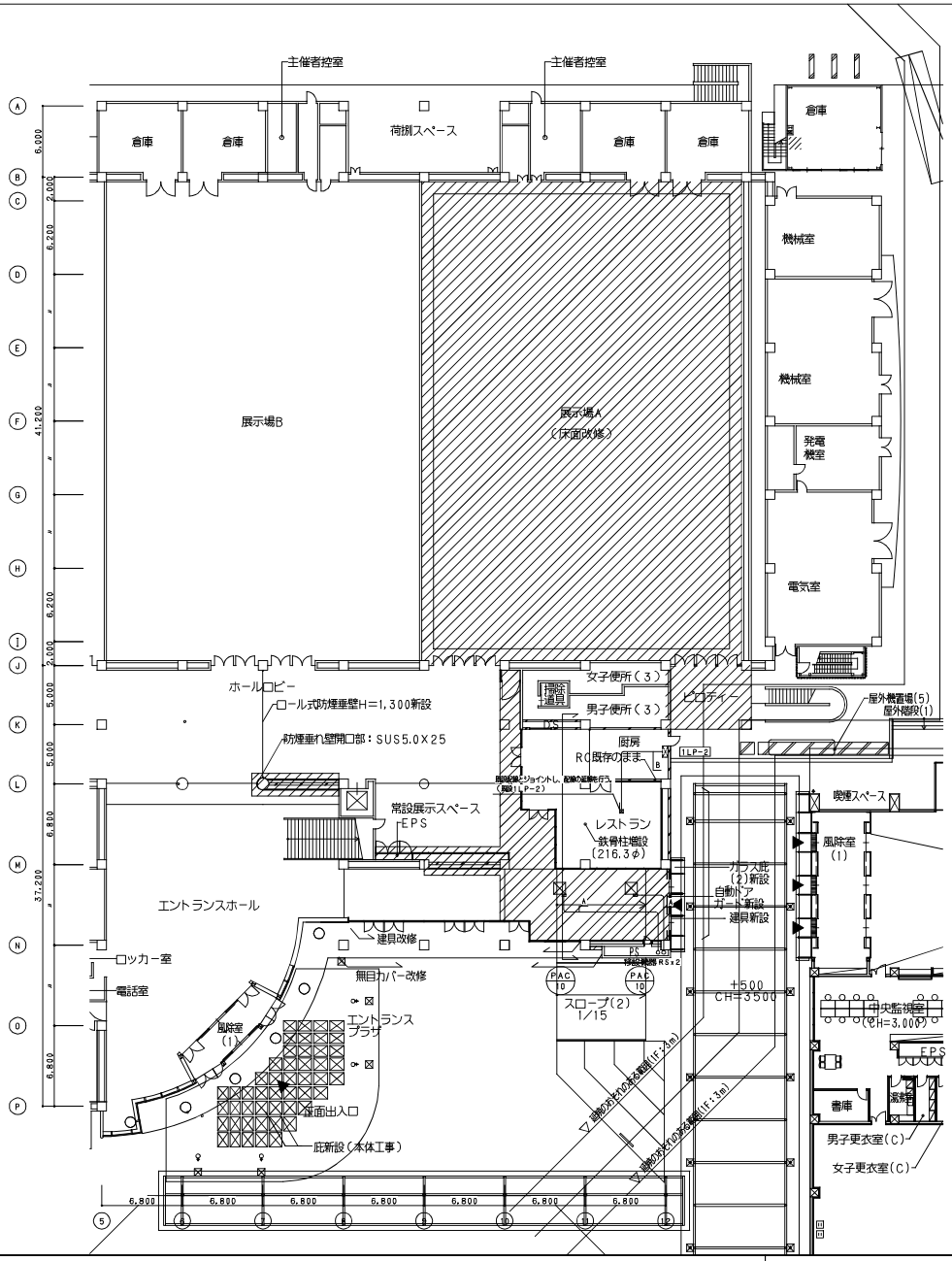
既設1階（改修）

−A−

CVV1.25□　−2C×1（コロガシ）　RS

−B−

CPEV0.9□　−7P×1（コロガシ）　1LP−2



施工			
監理			
施工			

オーク・吉村特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
空調設備工事

自動制御設備　改修1階平面図（改修）

空

−67

NO.

平成２９年度完了

津市産業・スポーツセンター給排水衛生設備工事

内、メッセウイング・みえ該当箇所図面

1 設計概要 －

機械設備概要
（改修概要）
・既存屋外給水、ガス配管の撤去、新設を行う。
・既存1階厨房室（2）他を厨房に改修する。
・既存厨房他を喫茶室・レストラン客席に改修する。
・既存自販機コーナーを部下に改修する。

1 衛生設備概要
1.1 給排水設備
・増築倉庫内に水栓、洗濯機パンを新設する。

1.2 給排水設備
・厨房内の給排水設備を撤去する。
・新設厨房内用に、給排水管（一次側まで）を新設する。
また、厨房内の排水は、グリーストラップまで本工事にて新設する。
・増築倉庫内に洗濯機用給排水を新設する。
・屋外排水桝の一部を500mmかさ上げする。
また、かさ上げを行う桝の側壁は撤去、新設とする（化粧桝は建築工事とする）。

1.3 給湯設備
・新設厨房の給湯設備は全て別途工事とする。

1.4 消火設備
・消防法に準拠し、スプリンクラー設備の改修を行う。
・間仕切りおよび天井改修ご合わせて、スプリンクラーヘッドの撤去・新設を行う。

1.5 都市ガス設備
・新設厨房用に、都市ガス配管を一部撤去、新設する。

1 器具リスト（改修） －

機器番号	機器名称	参考品番（TOTO）	参考品番（LIXIL）	仕様	機器仕様	備考
F-01	洗濯機用水栓	TW11R	LF-HN50K	緊急止水弁付		
P-01	洗濯機パン	PWP740W	PF-7464AC		排引き排水トラップ	
GT-01	グリーストラップ			地中埋設型	ステンレス製　実容量：100L SUS製かご、内蓋（化粧料：建築工事）、移動式隔壁、その他一式	

1 各室条件リスト －

◇注記　1.夏期、冬期設計条件は負荷計算条件とし、制御条件は外乱、室の利用の仕方により温度：±2℃、湿度：±10%RHとする。

◇凡例
空調方式　APM＝マルチ型個別パッケージ　APM冷暖フ.＝冷暖フ.マルチ型個別パッケージ　単独AP＝個別パッケージ　2管AC＝2管式単一ダクト　4管AC＝4管式単一ダクト　4管ACVAV（CAV）＝4管式単一ダクト VAV（CAV）　2管FC＝2管式ファンコイル　4管FC＝4管式ファンコイル　冷専AC＝冷房専用単一ダクト　冷専FC＝冷房専用ファンコイル
換気方式　給排気ファ＝給気及び排気ファ　給気ファ＝給気ファ　排気ファ＝排気ファ　全熱交＝静止型全熱交換器　4管ACVAV＝4管式単一ダクト VAV　4管ACO＝4管式単一ダクト 外調機　4管ACOCAV＝4管式単一ダクト CAV外調機
空調・換気室内機型式　ノカ＝天井カセット型　ノダ＝天井隠蔽ダクト型　ノ床置＝床置型、床置ダクト型　ノ天吊＝天井吊型
換気種別　1種＝第1種換気（給気ファ＋排気ファ）等圧　2種＝第2種換気（給気ファ＋自然排気）陽圧　3種＝第3種換気（自然給気＋排気ファ）陰圧
空調換気発停　中＝中央発停　現＝現地の室内リモコンスイッチ発停　中＋現＝中央及び現地の室内リモコンスイッチ発停　サ-モ＝室内サ-モにより自動運転
空調冷暖切替単位　方位＝方位毎の切替　AC＝空調機毎の切替　APM＝パッケージ毎の切替　室＝室毎
空気清浄度　A＝粗フィルター（重量法50%以上）　B＝中性能フィルター（比色法60%以上）
排煙　自然＝自然排煙　機械＝機械排煙　－＝排煙なし
消火　内＝屋内消火栓　SP＝スプリンクラー　SP補＝補助散水栓　放SP＝放水型スプリンクラー　泡＝固定式泡消火　N2＝窒素ガス消火　CO2＝二酸化炭素消火　フ＝フード等用簡易自動消火装置

階	室名	空調方式	非常電源	換気方式	種別	非常電源	空調・換気発停位置 空調	換気	運転時間 定時	時間外	空調冷暖切替 夏季	冬季	切替単位	制御 外気冷房	CO2制御	夏期設計条件 温度[℃]	湿度[RH%]	冬期設計条件 温度[℃]	湿度[RH%]	人員[人/m2]	外気量 [人]	[m3/h・人]	[m3/h・m2]	照明発熱[W/m2]	機器発熱	[W/m2]	[kW]	許容騒音[NC値]	空気清浄度	換気回数[回/h]	排煙	衛生設備 給水排水	給湯	都市ガス	消火	備考
1	喫茶室	APM(B工事)		C工事	-		現	中	○	－	冷	暖	室	－	－	26±2	成行	22±2	成行	0.5	－	25	－	10	8	－	45	A	－	－	－	－	－	－	SP	
	厨房	APM(B工事)		給排気ファ	1種		現	中＋現	○	－	冷	冷暖	室	－	－	28±2	－	18±2	－	－	－	－	－	※	※	※	－	－	150m3/h・ﾍﾞ	－	○	○(C工事)	○	SP	
	増築倉庫	－		－	－		－	現	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	○	－	－	－	

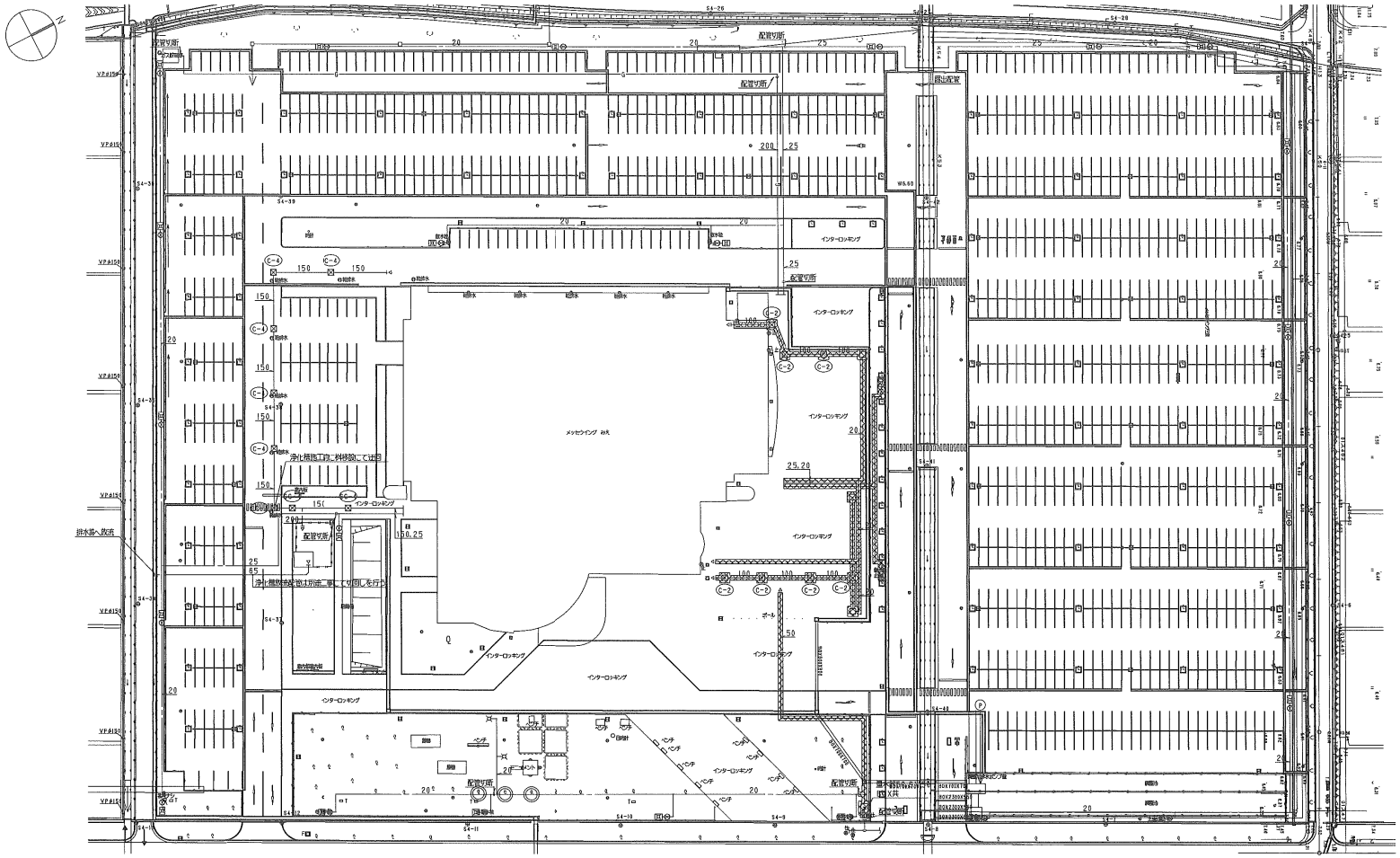
5 工事区分表（貸し方基準） －

負担区分	津市負担	テナント負担		備考
工事区分	A工事	B工事　（A工事施工者による工事）	C工事　（テナント指定施工者による工事）	
【厨房・レストラン】				
給水	店舗区画所定位置までの一次側配管（量水器取付）	内装設計による増・移設	A・B工事以降の全工事	1次側 給水管32A
給湯	－	－	全工事	
排水	店舗区画所定位置までの一次側配管（グリーストラップ取付）	内装設計による増・移設	A・B工事以降の全工事	1次側 排水管100A
都市ガス	店舗区画所定位置までの一次側配管（ガスメーター止め）	内装設計による増・移設	A・B工事以降の全工事	都市ガス使用量 100kW（最大）
衛生器具、厨房機器	－	－	全工事	
スプリンクラー	標準設計に基づく全工事	内装設計による増・移設	－	
簡易自動消火	－	－	全工事	350KW以上の厨房の場合必要（自主設置）
消火器	標準設計に基づく全工事（備品）	内装設計による増・移設	－	

施工		日管・三重シンリョー特定建設工事共同企業体	津市産業・スポーツセンター 給排水衛生設備工事
監理			改修概要・改修器具リスト・改修各室条件リスト・貸方基準

衛 － 61
No. － －

1	既設配置図	1／600



注記 1.図中▨部は取外し、▨部は撤去を示す。また、配管切断以降の給水配管は別途工事による撤去、残置とする。

登工			
設工			
監理			
施工			

日管・三重シンリョー特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
給排水衛生設備工事

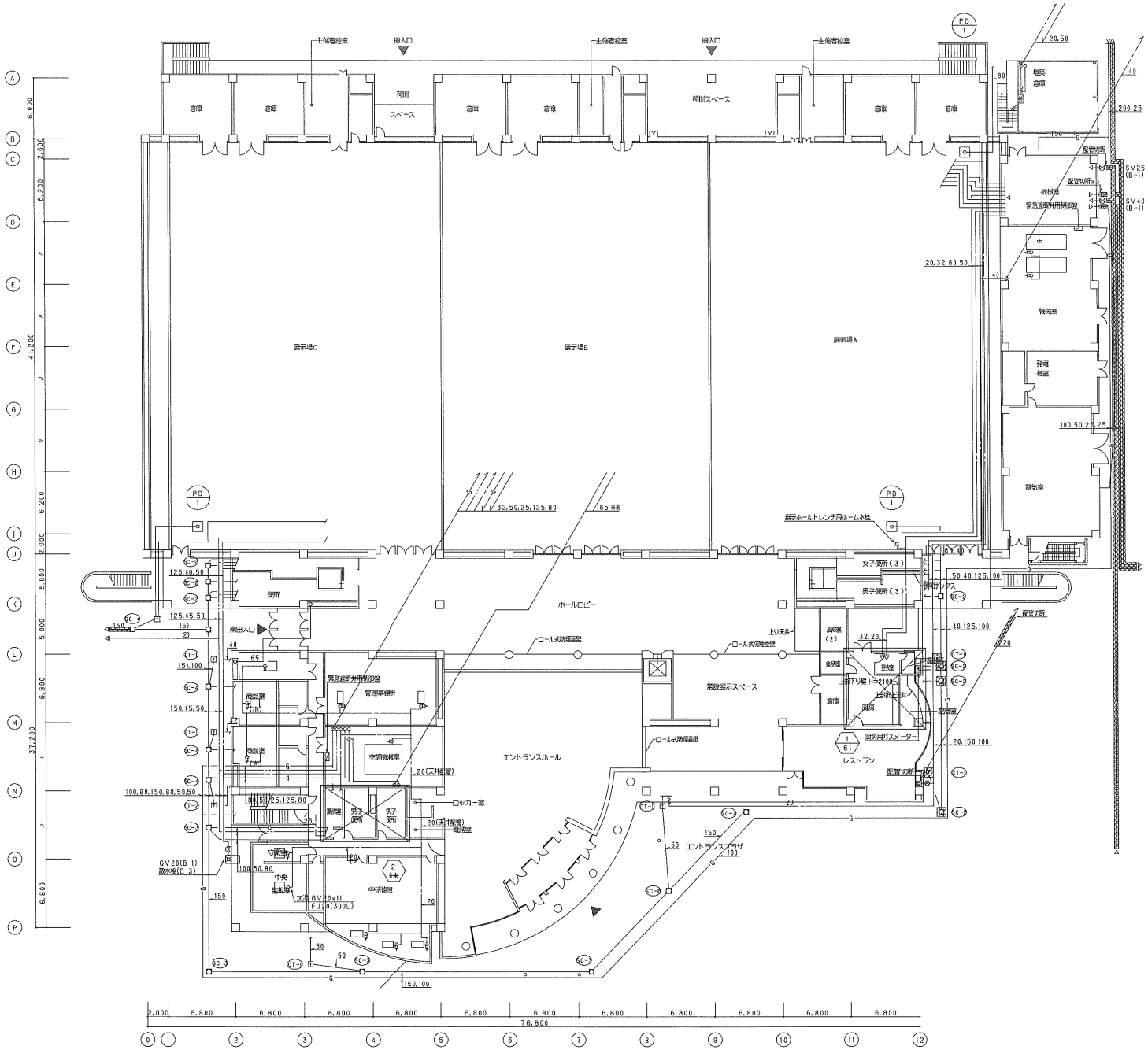
衛生設備　配置図（現状）

㊙

－62

NO. ― ―

1	1階平面図（現状）	1／200



記号	名称	寸法	蓋	寸法
CT−1	雑排水桝	300×300	MHA	トラップ桝
CT−2	雑排水桝	450×450	MHA	
CT−3	雑排水桝	600×600	MHA	
SC−1	汚水桝	450×450	MHA	
SC−2	汚水桝	600×600	MHA	
SC−3	汚水桝	750×750	MHA	

注記 1.図中▨部は取外し、▩部は撤去を示す。
2.図中▨部の汚水桝、排水桝は桝蓋を撤去とする（化粧蓋の撤去は建築工事）。

管工			
電工			
監理			
施工			

日管・三重シンリョ～特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
給排水衛生設備工事

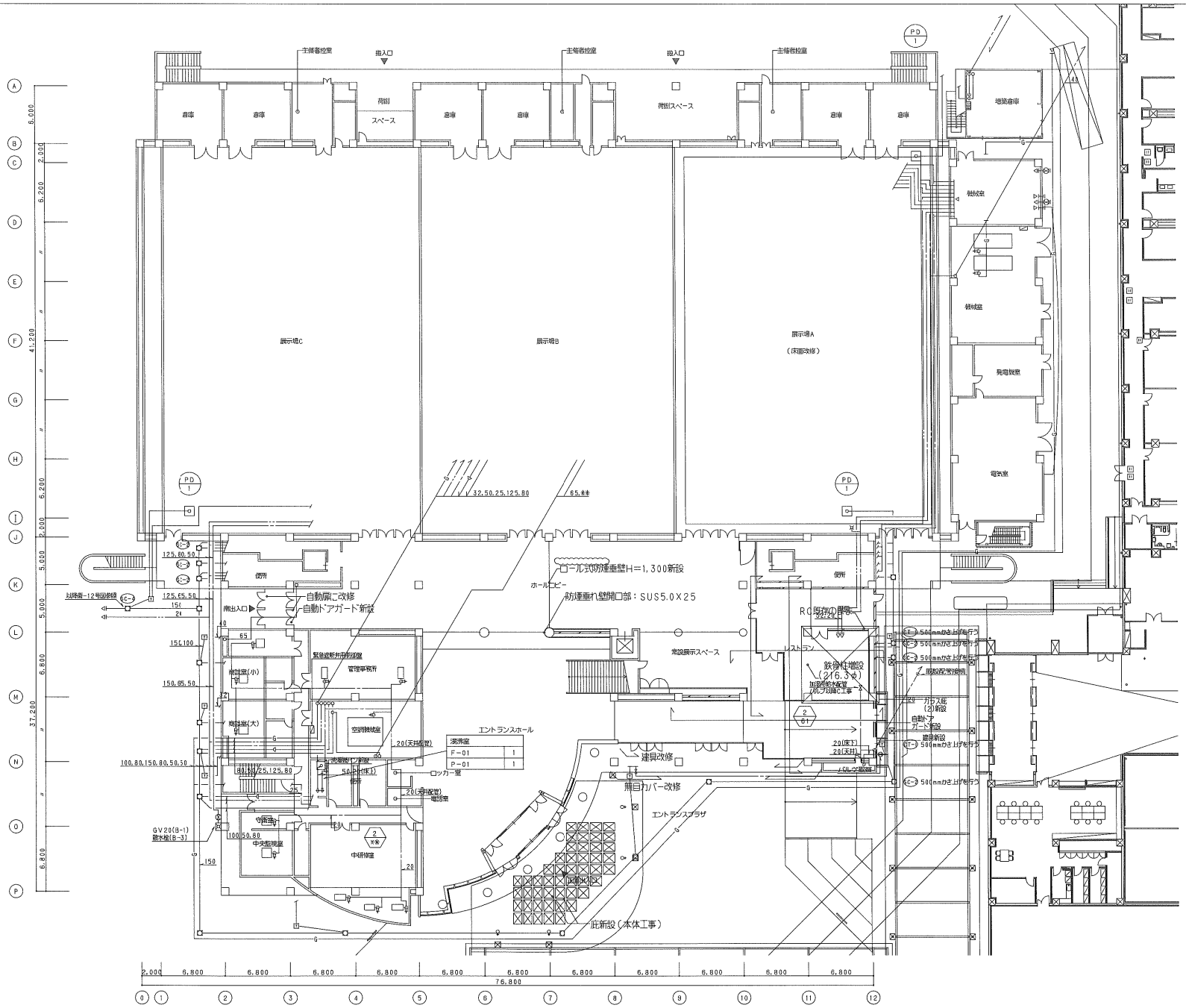
衛

－63

衛生設備　改修1階平面図（現状）

NO. － －

1	1階平面図（改修）	1／200



注記 1.図中破線表記（———）は既設を示す。
2.新設給水引込配管、屋外給水配管、ガス配管、屋外排水配管については衛-12号図を参照のこと。
3.500mmかさ上げを行う排水桝の蓋は新設を行う(化粧蓋は建築工事)。

意工		
設工		
監理		
施工		

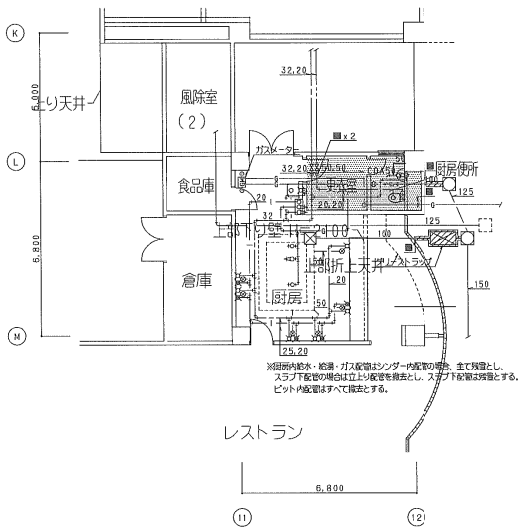
日管・三重シンリョー特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
給排水衛生設備工事

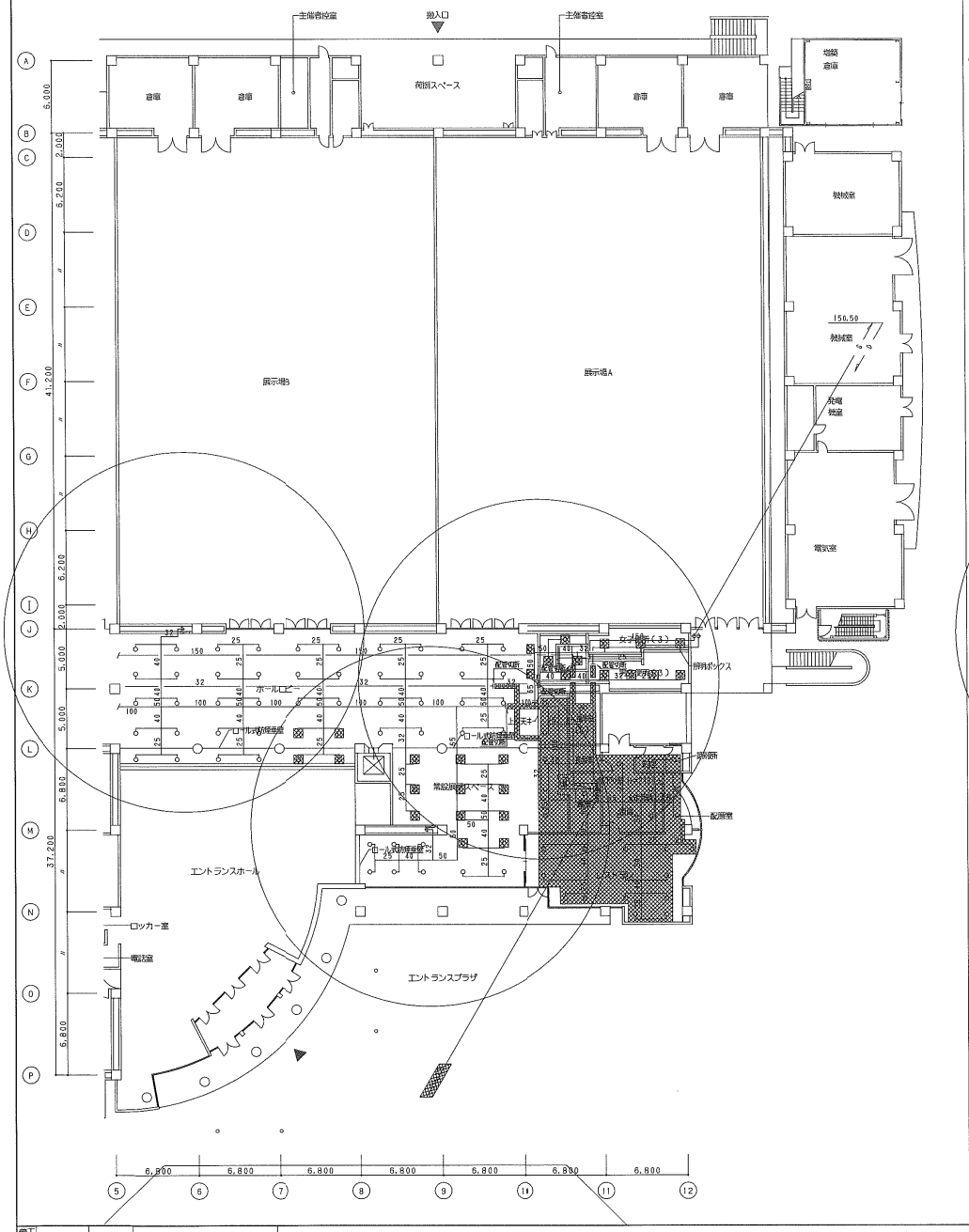
衛生設備　改修1階平面図（改修）

NO. － －

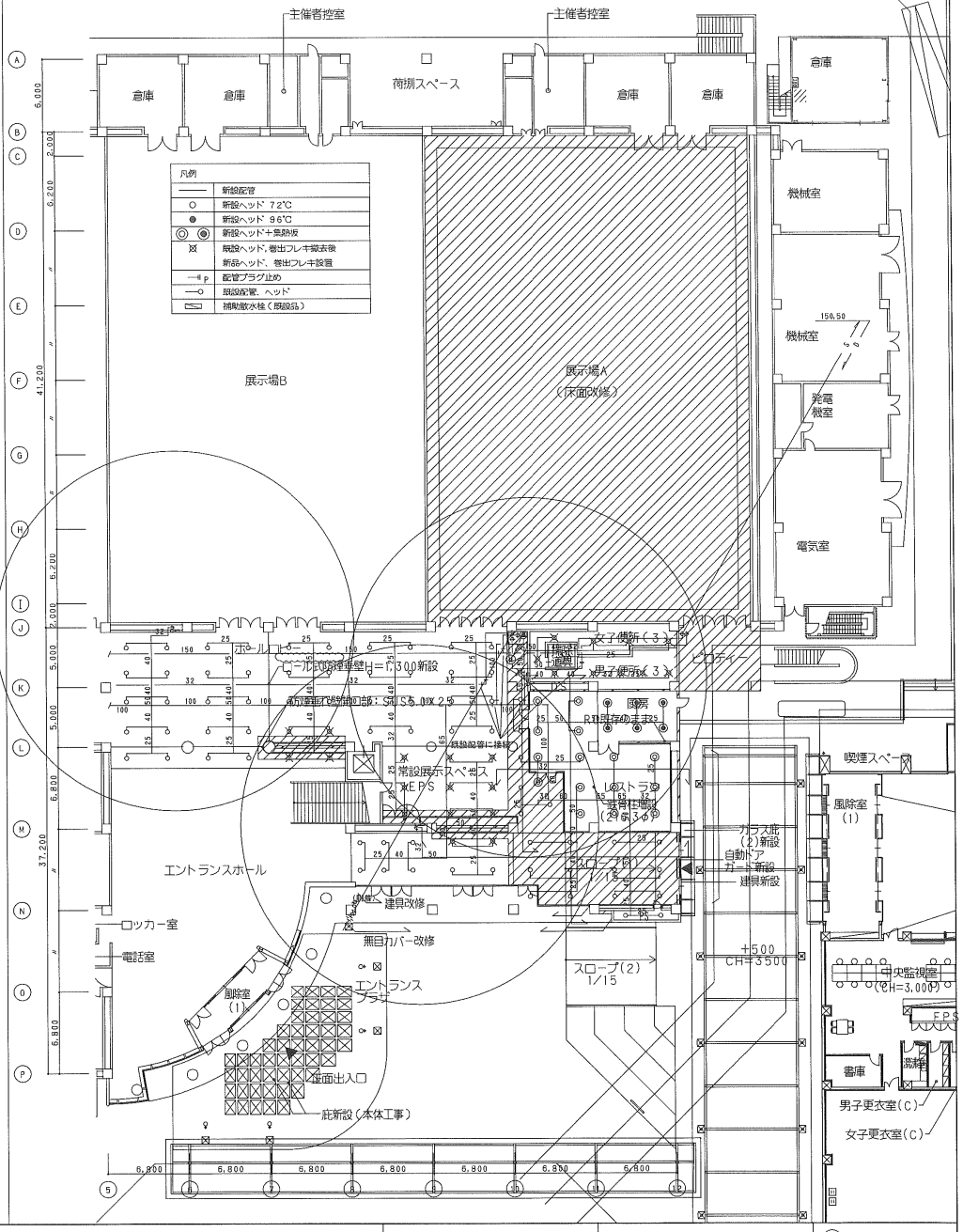
1	1階厨房詳細図（現状）	1／100	注記 1.図中▨部は取外し、▩部は撤去を示す。 3.図中▭は配管ピットを示す。 2.図中■印部は既設配管取外しを示す。


風除室
（2）
食品庫
倉庫
厨房
厨房便所
ガスメーター
CO2ボンベ
ガス配管
ガス配管
ガス配管

1	1階平面図（現状）	1/200	注記 1.図中▨部は取外し、▩部は撤去を示す。



2	1階平面図（改修）	1/200	注記 1.図中破線表記（ ——）は既設を示す。



施工		
監理		
施工		

日管・三重シンリョー特定建設工事共同企業体

津市産業・スポーツセンター
給排水衛生設備工事

消火設備　改修1階平面図（現状・改修）

㊞

NO. － －